京城日報
夕刊
十一月十九日(木)
京城府太平通一丁目 京城日報社

前後六時間に亘り日支條約の審議
日支代表を各別に招いて
十八日の十二國會議經過

【パリ十八日發至急報】十八日午前十一時から開かれた秘密十二ケ國會議は午後一時散會したが、午後四時再開、その結果先づ芳澤代表の出席を乞ひ午後五時十五分十三ケ國會議となり、午後六時二十分芳澤代表退席するやこれと入れ代つて施肇基代表は六時十五分入場約二時間にして退席、午後八時五分十二ケ國會議を終了した、次回は十九日午前十一時より引續き秘密會議を開くこととなつた、本日の會議は前後六時間に亘つたが滿洲に關する日支條約の內容に付き審議し且つ日支兩國代表の說明を求めたものである

會を閉ぢ余間卽の討議を他日に延期するの外なしと信じてゐる、而して同委員會は第一流の人物にて構成すべきものなりとの意見を有してゐる

五大綱受諾を― 條件に委員會承認
日本協定案の基礎

【パリ十八日發電】當地において傳へらるゝところによれば、日本は五大綱が受諾されることを條件として聯盟主催のもとに理事會に報告するための混合委員會を派遣することに同意するものといはれ、これが日本の協定案の基礎をなすものと見られてゐる、しかして日本が妥協の用意あることを表示するに至つたのは松平大使が米國のドーズ大使、イギリスのサイモン外相と交渉を重ねた結果であるが、この案が果して聯盟側に施肇基代表が受諾し得べきものであるか否か不明である

天皇陛下
天機麗はしく 一路鹿兒島へ
今朝向はせらる

【熊本電報】御駐輦九日にわたる大演習御統監に、地方行幸に御寸暇もあらせられなかつた天皇陛下には御豫定の如く今十九日午前八時二十分行在所御發、鈴木侍從長以下供奉の諸員を隨へさせられ多數官民奉送裡に天機いと麗はしく午前八時三十分熊本驛御發、一路鹿兒島に向はせられた

大輿の戰野―【上】大輿方面の大平原にて黑龍江軍と對抗する我軍【下】大輿方面陣中の我軍

唯一の解決案

【パリ十八日發至急報】日本代表部內では今や理事會が當面せる難局の唯一の解決案は芳澤代表がブリアン議長宛に英米、その他各國に提出した妥協案たる直接交渉開始を支那に受諾せしむると共に支那の條約遂行能力に關聯し滿洲における各地方狀態を調査するため調査委員會を任命し、一旦今次の理事

紛爭解決案― 日本三大使案提出
ブ議長から提出を求められ
私的會商進捗中

【東京電報】日支紛爭局面の解決案を見出す爲のブリアン、サイモン、ドーズ、松平諸氏の私的會商は進捗しつゝある模樣であるが日支兩國の主張に大きな開きがあり
一、日本は直接交渉前の撤兵を承諾せざること
一、支那に大正四年の條約承認を要求すること
は困難なるはすでに明かなので、此の間に何等か聯盟の面目をも保ち得べき妥協案を見出さんものと焦慮しすでにブリアン、サイモン、スチムソン、杉村諸氏より各種の妥協案が提案され

各種妥協案

一、五大綱確認交渉と撤兵交渉とを併行して行ふ
一、中立委員會を設置すること
一、五大綱中第五綱の條約を在支日本人の生命財産の安全に關するもののみに限ること
一、五大綱確認交渉を先決問題としワシントン會議當時の山東問題交渉に倣ひこれに英米等のオブザーヴァを出席せしむること

等が設かれてゐるが何れも日本の贊成を得ず、よつてブリアン議長等は日本側妥協案の提出を求めたので十七日に松平、芳澤、吉田三大使は三大使案として大要左の如き案を提出するに至つた

我三大使案

一、日本政府は九月三十日理事會決議を依然遵守しつゝあることを聲明する
一、問題解決は日支直接交渉に依り第三國はこれに一切介入せざることを聯盟は承認する
一、聯盟は支那國の日支條約履行の實情調査のため調査員を派遣する
一、右調査員は主として東京駐剳の數ケ國使臣を以つて組織する
一、聯盟は右調査員の調査中休會する

しかしてブリアン、サイモン、ドーズ氏等は、右案の妥當性を認め居るも支那側をして之を受諾せしむるの自信なきため躊躇してゐる模樣であるが、歸局右案が理事會に提出さるゝに至れば調査委員會の件は規約第十五條第二項により多數決をもつて決定し得るを以つて同氏が三大使案を如何に處理するかが注目されてゐる、右三大使案は政府の訓令によつた

兩者の主張― 稍や明瞭となる
秘密理事會の內容

【パリ十八日發電】本日午後五時八分より開かれた理事會秘密會議では十二ケ國代表の外に、先づわが芳澤大使が出席し日本の立場に關する自發的聲明は次回の公開會議に譲り專ら滿洲の事態に關係ある各種の條約に關する理事會側の質問に答へた、しかして質問の焦點は果していづれの條約、いづれの條章が目下の事態に直接關係あるかを出來得る限り明確にせんとする目的に集中された、右席上で芳澤大使は日本語で發言し本野書記官が通譯に當つた、ついで六時五十五分より施肇基氏が出席し同氏も滿洲の事態が更に重大化したことを述べ最近接受した電報數通を報告し、更に日本軍がチチハルを爆擊したとて抗議した、氏の說明は午後七時五十五分終了、八時五分會議は散會した、聯盟側の印象を綜合すればこれによつて或る點だけは明瞭になつたと言はれてゐる、卽ち日本が舊條約を確認する一の新條約を締結することは舊條約の效力を疑ふこととなるおそれがあるのでこれを希望せず、支那が既存條約の效力を承認し忠實に遵守すべきことを聲明することを希望するに至つた事を明らかとなつた、なほ明十九日午後多分第二次公開會議が開かれるだらうといはれてゐる

ものでないが外務省は實意を表してゐる

日本代表部發表

【パリ十八日發電】十八日午後の理事會絕對秘密會議の內容に關し日本代表部は十八日夜左の如く發表した
ブリアン議長は理事會が問題解決に苦心中で日支兩國代表から說明を受ければ結構だとの意味でこの會合を開いたのだと前提し芳澤大使の說明を求めた、今日は芳澤大使は大體に日本語で發言し本野書記官がこれをフランス語に通譯した、夫れを又更に通譯が英語にしたので大分時間がかゝつた、ブリアン議長は先づ芳澤大使に對し日本の回答に依れば十月廿四日の決議案の第一項から第四項までにも不滿ありとのことである、その意味を說明されたしと質問し、芳澤大使は十一月六日の余の回答書面中に說明ありと答へ議長は更に第二の點として問ひて曰く『日支兩國が直接交渉する事を認むるに決定し爾方委員を任命して大綱を討議するとせば日本は撤兵するや』右に對し芳澤大使答へて曰く『日本は始めから出兵は日本人の生命財産の保護を確保する爲めだと言つてゐるのであつて、其方法として基本大綱五箇目の協定が必要だと主張してゐるのである』ブリアン議長は芳澤大使の說明を聽き審議して退かうと述べ芳澤大使は退出した

聯盟に抗議せよ
國民政府施肇基代表に訓電

【南京十八日發電】我軍が昂々溪を爆破したに就き國民政府は『聯盟に抗議を提出せよ』と施肇基に訓電を發した

嫩江部隊主力 昂々溪に到着

【奉天十九日發至急報】嫩江部隊主力は十九日夕昂々溪に到着東支鐵道の東西兩面に對し嚴重警備中である

在留同胞は哈市へ避難
奧地に在る同胞 三千名氣遣はる

【奉天十九日發特電】昂々溪附近の激戰によりチチハル以北の在滿同胞は續々ハルビンへ避難しつゝあるが、奧地にある同胞にして未だ避難出來ざる者約三千名あり、その安否如何は音信不通のため知るに由なく非常に憂慮されてゐる

六時間に亘る大興北方戰
精鋭優勢なる黑軍 ◇―我軍苦戰の詳報

【奉天十九日發電】馬占山は十七日我本庄軍司令官の洮昂線黑龍江撤退要求を一蹴した回答を發すると共に大興屯、小興屯、三間房の陣地から我軍に向つて總攻擊を開始し、馬は自ら陣頭に立つて十八日未明早くも我が大興部隊の前面に迫つて來た、その勢ひ歩兵騎兵一萬五千、砲二十五門、迫擊砲十數門を有し國際共産軍の指導の下に極めて巧妙なる戰法を用ひ、これに對する我軍は僅三千五百名にして見るくうちに敵に包圍され兩軍の間に激戰開始されたが、我が軍は五對一の兵力を以つてこの大軍を殲滅するには中央突破の外なしとし飛行機○臺を以て大興屯の敵陣地を爆擊して混亂を試み精鋭なる一部隊を以て三間房の

堅固

なる陣地に肉薄したが敵陣堅くして容易に落ちず敵兵は我軍に向つて機關銃砲彈の雨を浴せ相當長時間にわたり激戰が交はされ彼我共に死傷者續出するに至つた、しかし日本軍の數回にわたる突擊に敵勢やゝたじろぐと見るや、我軍は容赦なく敵陣に殺到し午前九時早くも三間房の黑軍第一線陣地を占領し、更に北進して大興屯、小興屯の陣地に迫て黑軍の後方撹亂を開始し、これと前後して我軍は全線に亘り總攻擊に移り、大興屯、小興屯初め

黑軍

の大小陣地に肉迫したので黑軍は全線に亘つて大動搖を來し、午前十時頃には早くも雪崩を打つて北方に總退却をはじめた、我軍は激戰六時間にして黑軍を擊破し追擊に移つた

○機不時着

【平壤電話】飛行第○聯隊の補充機○機は○○日朝同隊發同日午後○時○○分○機は平壤飛行隊飛行場へ到着したが○機は途中黃海道へ不時着したと(平壤)

太刀洗飛行隊 地上勤務員出發

【福岡電報】太刀洗飛行隊の地上勤務員は島田中尉指揮に準備を終り十八日最後の一夜を明かし、十九日太刀洗出發二十日午前○時下關發汽船○○丸で○○に向ふことゝなつた

待期中の飛行機出發
○○○○占領も時間の問題

【奉天十九日發特電】奉天にて待機中だつた陸軍○○飛行機○臺は十九日午前○○時○を期して出發、翼をならべて○○○へ向つた○○○占領も既に時間の問題となつた

チチハル占領の報 代表に衝動を與ふ
理事會開會中に到着

【パリ十八日發至急報】日本軍齊々哈爾占領の報は十二ケ國秘密理事會開會中に着し各國代表に衝動を與へ論議の中心となつた

支那代表報告

【パリ十八日發電】施肇基支那代表は本日の秘密會議席上に於て日本軍の齊々哈爾進擊に關し報告する處あつた

この月末頃から― 何期にも吹く厭な嵐
本府人員整理の事

朝鮮官界に吹く人員整理の嵐―
◇
行政整理が捲き起した人員整理の大嵐は今や半島官界に雲を覆く全鮮八萬八千三百餘人の頭上に物凄い音を立てゝ吹いてゐる。『大正十三年の整理嵐に比ぶれば甚くことはないなどと言つてはいけない、今度の嵐はそれに比べると探りに苛烈な要求ですから……』と首を縮めて自分が整理の覘頭にでもあるかの如くふるへてゐる人もある。さもあらばあれ、十三年以來は小ぎざみな整理嵐に度々見舞はれたが多少の有用の士として殘された人々だ、多少の前途もあらうし又唯今の不況た世界へほうり出されたのではあるまい
◇
半島整理嵐の中心點にある日至(本府)、ここに籍を置く者は判任官以上七百五十八人、雇傭員二千餘名の者が居るこの嵐に備へんがためにかねて缺員不補充の防風壁を築造してゐたので定員から割出せば整理率も一向こたへぬ程度なものであつたが、今度は金をこしらへる爲に整理から割り出されて來た嵐である。そこで防風壁を乘り越えて襲つて來たのが先づ平均一割三分の整理嵐である。然し金をこしらへることを使命の一つとしてゐる今度の嵐は從つて高級者の首を狙つてゐる傾向に出る、結局百五十八人百六十一名の中で退職する者は判任官以上七十餘名、雇傭員二百餘名合せて約二百八十名と見られてゐる、だが本府の役人に付き幸にも整理嵐に送られて地方廳へ移る人々もあらう、ごく少數ではあるとしても斯樣な風に吹かれる人はまんざら昔程め嫌くはあるまい
◇
整理嵐の魁けは先づ希望者募集から初まつた。普通にやめるのならば特別賞與でおさらばだが今度は勅任手當、轉職賜金が貰へるので[...?]はあるまい
◇
この整理のお仕事を受け持つ本府の關係者は昨十八日迄に各方面からの整理人員を通知して貰ふことになつてゐたがまだ揃らないと言ふことである。いづれ最近日中には揃ることであらう、又揃はねばならぬことではある。某部長さん等は部下の首を選び、且つ宣告をするに忍びずとして一晩中まんじりとも出來なかつたとも言ふ―
しかあれ、これら退職の宣告を受けた人々はいよく此の月末頃から來月二十日頃までに正式の發令を受けることであらうか、年が明ければ第二、第三期と整理嵐は二月末日迄吹くのである。花の訪れを待つ心はこの冬より切なる年がないとも言へやう

却々味をやる 黑幕に何かある
滿洲へ行くべくけさ釜山着の 二宮參謀次長語る

【釜山特電】重大なる要務を帶びて滿洲行を傳へられてゐる參謀次長二宮中將は十九日朝釜山上陸直ちに北行した、棧橋上で語る所によると
滿洲行は重大任務をもつてゐるのではない、單なる視察に過ぎない、滿洲に行つて見なければどうなるか解らない、北滿派遣軍が馬占山軍と大分激戰をやつてをるがこれまでの支那兵と違つてなかなか味のある用兵振りを見せてをるのは珍らしいことで、どうも黑幕に相當な指揮―指導するものがあるのではないか、側面から我軍へ向つて騎兵隊をもつて強襲する等日露戰役のミスチエンコ將軍の騎兵隊をしのばせる、滿洲増兵も我輩としては當然な措置と信じてゐる、張學良が沒落した後の滿洲へ力のある獨立政府が對抗するとも、遼寧省政府が今後どんな動きをとるか興味があるが、現在滿洲で我國が頑張つてをるから物になるのであつて、物事は簡單にはかどりはせぬ

宇垣總督歸京

【東京支社特電】大演習陪觀のため西下中の宇垣總督は十八日午後興津に西園寺公を訪問、一時間余にわたつて朝鮮統治方針その他につき報告をなし、同八時二十五分東京驛着歸京した

長尾中佐轉任
關東軍司令部に

朝鮮憲兵隊司令部員中佐長尾吉五郎氏は今度關東軍司令部に轉任となり廿一日午後七時廿分京城驛發赴任されることとなつたので、十九日挨拶のため本社に來訪した

寺垣前御用掛赴任

十一月二日附で本府御用掛から橫須賀鎭守府附に榮轉した寺垣猪三中佐は明二十日午前十時京城驛發列車で家族を取纏め退城赴任することになつた

人

◇森田市氏 日本商工會議所第四回定期總會に出席の爲め十九日東上
◇森岡二氏(朝鮮殖產銀行頭取)十九日朝七時廿分西鮮より歸城
◇色部殖銀理事 十九日朝南鮮より歸城、二十日東京へ
◇木多能治氏(東京日日記者)滿洲派遣部隊に從軍本日午前九時京城列車で京城通過北行▲人見謙治氏(秋田魁新聞記者)同上
◇關野貞氏(工學博士)十八日夕入城朝鮮ホテルへ▲宮田寛二氏(平壤實業家)十九日朝入城同上
◇森永善吉氏(森永製菓重役)十九日朝入城山本旅館へ▲佐藤久成氏(滿洲殖產支店長)同▲竹內健氏(京畿鐵道技師長)同上▲木島信治氏(釜山信託支配人)同上
◇中村伸次郎(大阪岸本商店材料部主任)昨夜入城新尾旅館へ
◇都筑康二氏(京城農會副會長)▲岩本弘二氏(同副會長)農會協會成立につき挨拶の爲め本社訪問

航空往來

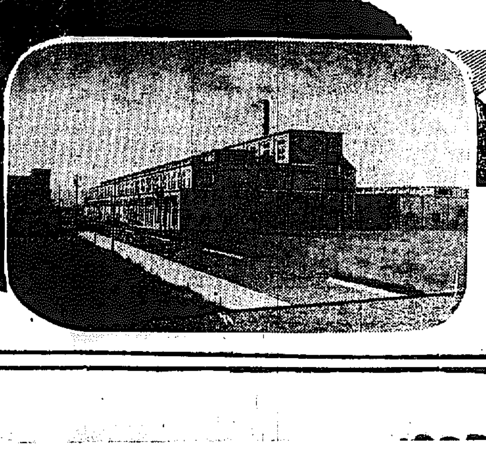
京城發(十九日)▲後藤佐一氏(平壤へ)▲山下貞一氏(同)▲高岡芳三氏(福岡へ)
京城着(十八日)▲森岡吉氏(大阪より)▲石井少尉(福岡より)▲高岡芳三氏(大邱より)▲原口幸市氏(平壤より)

あすの天氣

京城 曇一時晴
昨日最低 [illegible]
今日正午 [illegible]

北支那の高氣壓はその勢が急に衰へてその余勢が朝鮮に殘つてゐる許りで西鮮南鮮には小低氣壓が出來た西北鮮には降雪があり氣溫も昨朝より五度内外高くなつたその他の地方は天氣が良く氣溫は五度内外下つた明日は晴だが變くなる

「茂平次兇狀」今日休載

天下一品
萬
キッコーマン醤油
畫報(その七)

落成せる關西工場の一部
資本金三千万圓 釀造高六十万石
宮内省御用達 野田醤油株式會社

風凍る龍山驛頭に 東北健兒の雄姿

送るもの、送らるるもの 感激と感激の萬歳交換

いまや禍き戦雲に包まれ酣戦たけなはなる滿洲の曠野に送るべき鈴木少將麾下の弘前混成旅團最初の遣征部隊は風凍る十九日朝七時四十三分着軍用列車で龍山驛に到着、六回にわたつて輸送される後續部隊も午後六時二分京城驛列車を最終として輸送を完了するはずであるが零下七度を降る寒氣にも鍛錬された東北健兒達には少しのこたへもせず意氣すこぶる軒昂、決意を眉宇にかゞやかせて萬歳の喊聲に送られて北上するのである

心からなる驛頭の歡迎 第一列車の勇士ら北行す

まだ七時もすぎたばかりの早朝列車が永登浦驛通過の際列車内に本社の號外『我軍チ、ハル占領』の快報をもたらせば張りきつた遠征將士の面上に一抹の安堵の色は漲る、やがて列車は漢江に將士の眼を輝かしつゝ定時龍山驛に辷り込む驛頭には、

林軍司令官、室第二十師團長、兒玉軍參謀長、渡邊兵司令官以下の軍部要路者をはじめ在龍各部隊代表、總督、惣代會、婦人會東北人會等の多數の出迎への人々手に〳〵日章旗を振りかざし萬歳の歡呼裡に列車を迎へ驛頭は鈴木旅團長は林司令官以下の軍部首腦者と挨拶を交えながら怒濤の如き萬歳の渦の中をかきわけながら驛貴賓室に入り先づ記者團と會見し

私は今年八月まで奉天の獨立守備隊に居りましたその前にも三年ばかり吉林にゐた關係で滿蒙の事情は一通り呑みこんでゐるつもりだ我が旅團の士卒は身體もおみかけ通り頑健だし殊に寒地で鍛はれてゐるので滿洲の寒さにも耐え得ることを信じてゐる朝鮮に入つてから大邱、大田をはじめ至る所に熱誠あふれた歡送をうけ大田では兒童によつて送くられた激勵の書き物まで送られて深く感激してゐるこの上は國民の擧國一致の熱意ほどばしる後援ある限りわれ等の使命は完成に邁し得られることを確信してゐる

と感激の面持の中に決意を語り『私の膝の括れたのはあまりの感激

寫眞 **杯をあげて**（右から）室廿師團長。林軍司令官、鈴木旅團長、兒玉參謀長（下）萬歳裡に勇士を送る……龍山驛にて

な歡迎に激して思はず萬歳を叫び、つゞけたからだ』とやけた顔面に喜びの色を包みながら貴賓室で龍山部隊長將校婦人會の心からなる獻立の料理に朝食を取る

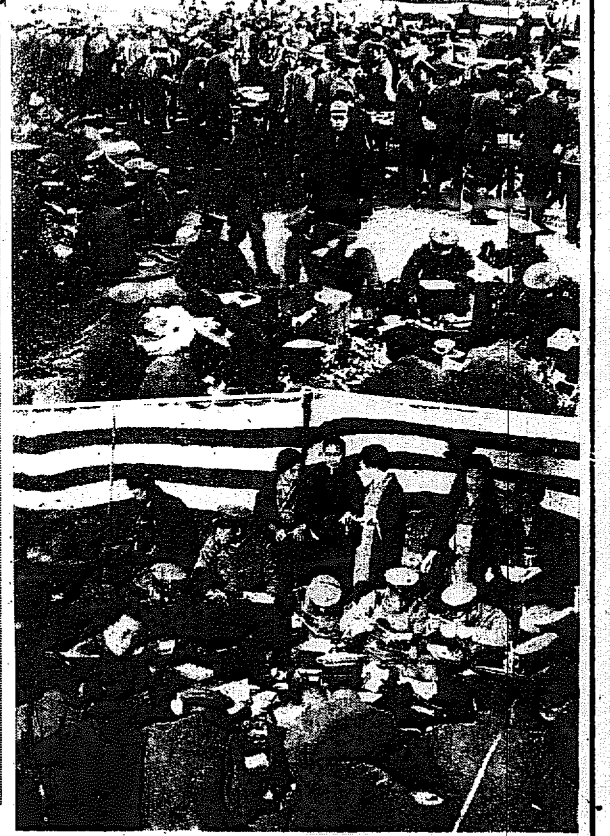
一方士卒達は贈られた慰問袋などをわきに抱きながら驛前廣場に設けられた休憩所に繰り込んでこれまた眞情を盛つた赤飯に正宗銘酒つきの料理に舌鼓をうつて同胞兵士の心からの接待に大滿悦の態であり

その間林軍司令官夫人をはじめ將校夫人會の人々は紋服の袖をまくり込んで接待の炊き出しに甲斐々々しく活動し接待に如才はなくまた美人揃の女給軍や浪山プロダクシヨンの女優達は本社寄贈の『皇軍の御武運を祈る』と表記した滿洲戰況繪報の本紙配布に兵士達の慰安に活躍して人眼を惹つたそのうちに八時四十四分龍山につくべき第二列車は二十分遅れてやつて來た同列車にも〇〇名の後續部隊が搭乘してゐたのでこゝに又萬歳の歡呼は爆發する朝食をすました鈴木旅團長は軍用列車を乘り捨てゝ幕僚を随へ二列車に搭乘し先發九時八分遅れた一列車は軍用列車を後にして龍山驛を發車するまた萬歳は怒濤の如く湧き起り鈴木旅團長の列車を見送るやがて一時間はすぎ去つて最初の軍用列車の出發時刻となる。あまりの熱情に動かされて緊張ならざるはなく、かくして遠征勇士は意氣益々勇猛して重大任務への行程を急ぐのである

つとした氣分を緩めた將士は再び車中の人となり『滿洲』を腦裡に描きながら昂然の色を漂はせる

發車ベルが鳴り響けば

また萬歳の爆發である 送る人の萬歳に送られる兵士達も萬歳をもつて應える萬歳と萬歳の應酬それはまさに天地も震撼せしめる



けさの龍山驛頭（上から）京城日報を手にして、チチハル占領の快報を喜ぶ勇士ら、本紙を配る婦人迎送者、朝食のご馳走、名流婦人連の斡旋

續いて野砲隊 勇ましく北上

遠征部隊野砲兵〇〇大隊を乘せた第三回の軍用列車は豫定の如く午後零時五十一分龍山驛についた驛頭の送迎は前先發隊を送つたのに倍加する多數であり萬歳と歡呼の渦は怒濤の如く起つて勇者の士氣を鼓舞し一時間五分の休憩時間に晝食をすませ何を休めて同一時五分驛前の歡送に謝しつゝ出發京城驛頭でも重ましい歡呼に送られ同二時十六分發車北に出發北上した

第四回輸送 列車通過

步兵〇〇〇聯隊の〇個大隊及飛行隊〇〇部隊を搭載した第四回輸送列車は午後一時四十六分龍山驛着約一時間龍山驛頭に休憩歡迎を受け、二時五十八分京城驛着同三時三分出發北行したが、兩驛頭は歡送の人の渦を卷き大混雜を呈してゐる

列車中に勇士を訪ふ

眞夜中の驛頭に 爆發する萬歳の怒濤

十九日午前一時半大田驛にて　佐藤特派員

寒冷の眞夜中午前一時といふにたんといふ素晴らしい人の群れであつたらう。大田驛頭は波動する人の群だつた。老幼男子を問はずホームは日の丸を手にした大田市民によつて全く埋まつた。一時廿五分列車は驀進して來た。待ちに待つた第一列車だ、やがてホームの端から聞えて來る萬歳の聲に續いてホームは破れるばかりのどよめきで列車を包圍した。萬歳の

一齊攻撃 これこそ朝鮮部隊と交代するため遠く東北の國弘前師團より派遣された鈴木旅團長統率の第一列車が大田驛に着いたのだ、司令部の中央近く二等車より漲爽たる一軍人の姿。下車するや否やホームを埋める群集に對し日の丸をかゝげつゝ萬歳を叫んだ。鈴木旅團長である。群集はこれに應じた。續いて各車室の窓が一齊にパット開かれ、中から幾百の選者が半身をのり出した。無言の堅い握手、そしてまたしてもどよめく萬歳の聲、送るもの送らるるものゝ萬歲、兵士の

一擧一動 が送る者の口を緘つて萬歳となるこの眞夜中であつた。ホームを練り行く『戰友』の樂士それに和する兵隊と民衆の合唱。惡を破る無言をこめた民衆の叫び酒はとんだ。ビールは溢れ。湯茶はホームに洪水と流れた。十何番目かのお守りがこゝでもとりかわされ兵士はわけなく萬歳が叫びたくなる、そしてまたしても腕の底から湧き上つて來る民衆の萬歳の聲。女學生は我を忘れて金切聲で萬歳を連呼してゐる。菓子を送ると、兵士はまた弘前の名産や繪ハガキを窓から投げる……何んといふ美しき情景であらう。この萬歳の歡呼はしらずして

感激と化 して行く。そして果しのない握手だ。別れだ。列車は汽笛をならした。萬歳にどよめく中を汽車は動き出した。一つ一つ切られて行く握手、これが列車を今まで引き止めてゐた結びではなかつたか。そして寒月に冴えた青い空がホームと列車の間に、きわりとはの見えて來た。「勝つて下さい」と思はず叫んだ一女學生の聲群集の萬歳はこれに導かれて大田驛ホームは文字通りの渦巻だつた萬歳の爆發だつた。送らるゝ兵士、送る民衆、嗟そこには感激のみが眞夜中の明月の如く光つてゐた

しばしの情別みから行途を急ぐ遠征勇士の列車は萬歳の歡呼おさまる間もなく京城驛頭につく先で鈴木旅團長の搭乘する第一列車を迎送すべく

今井田政務總監は渡邊殖產、林學務兩局長、松本知事等とともに驛頭に待ち受けホームには、また修養團、青年團、學生團などが堵列してまた鈴車を約列車目蒐けて萬歳の歡呼を浴せかける鈴木旅團長は下車して今井田總監以下の送迎に答へる驛頭の一角から『赤い夕陽』の戰友の歌に一聲を放てば學生青年の各團體大小の旗をうち振りながら合唱しそれに一般の迎送人も相和しまた車中の兵士たちもともに唄つて應答しこゝに人情の極致をうたふ日本魂は遺憾なく發揮される時に萬歳の歡呼と交錯して驛頭割裂けんばかりである九時二十五分列車は感激を一ぱい滿載して熱誠はどばしる見送りの裡に北行し待つ間もなく今度は最初龍山についた軍用列車を

口をついて出る なつかしの唄

「こゝはお國を何百里」 龍山驛頭で合唱

迎へて再び萬歳と萬歳の歡呼歡呼する鄭重的迎送ぶりであつた

君國のために捧げた命

列車中にて　鈴木旅團長語る

【十九日午前六時廿分佐藤特派員記】弘前混成旅團を統率して滿洲に向ふ鈴木旅團長は車中にて……『本紙を通じて朝鮮民衆に願ひて下さい』と左の如く語つた

『十四日朝弘前を出發してより十八日釜山上陸まで內地では到る處熱誠なる同情を込めて我々を送つてくれた。今また朝鮮に入るに際し釜山をはじめ大邱、大田その他各驛に於てなほ一層なる歡送をうけ實に感慨無量なるものがある。朝鮮は滿洲に近いばかりでなく密接なる關係があるのでそれだけに送る朝鮮民衆の聲には身にしみ〴〵と感ずるものがあつた。この感慨は各驛々に於いて痛感された。殊に大邱では各學校の學生は勿論のこと、健氣な小學生徒に至るまで思ひ籠つた送別の辭やのぞくれ札護十かの手紙を受けた。かくの如きは今までにない事である。これは一に朝鮮に居住する國民が我々に對して働いてくれたといふ意味であり、我々としては國家の爲に身を捧げ精勵努力する若しその責任を果し得ざる時は既に我々は此の世に亡きものと思つてください。再びこの地を踏まぬ覺悟である。兵卒はじめ一同大いに意氣軒昂で只々君國の爲に盡くす誠心に燃えてゐる決して〳〵皆樣の御期待には背かぬやう働きます。この上は只國民の御後援をお願ひして止まぬ。たゞ一言して置きたいのは滿蒙問題の重大性である。この解決が無意味に終つては我々の努力も全く空と化し、犬死になるわけであるから國民一致この努力に向つて邁進されんことをこれ〳〵お願ひする』

捧持の綳帶 戰線に急ぐ

けさ釜山上陸

【釜山特電】畏くも滿洲の曠野に屍を曝らして活躍する派遣軍のため國母陛下より御下賜になつた恩賜の綳帶は陸軍省醫務局附延谷織男一等軍醫が奉戴して十九日朝釜山通過北行した

森永ベルベット 橘家一行 けふから

演藝館初日

橘家太郎、福龍春のレビュー第一行は間郵の女給小夜子、君江兩名の特別加入あつてすばらしい收入氣の中にけふから五日間京城演藝館で我社後援の下に開かれる、たは太郎、福春、小夜子、君江の四名は挨拶のため十九日正午本社を訪ねた

渡船顚覆

十八日午後三時頃金浦警察署管內楊坡面前方漢江に於て渡船顚覆し李某外一名が溺死しつゝあるのを通行人が發見し西大門署に届出たので西大門署より金浦署に急報したが被害の程度及溺死者數其他不明である

零下二十度の酷寒に わが負傷兵凍死す

本庄司令官武運長久を祈る

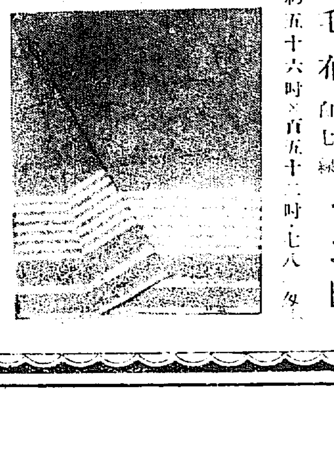
奉天特電　金乙漢特派員

關東軍司令部に到達した報告によればチ、ハル、昂々溪附近の氣溫は十八日以來とみに低下して零下二十度、風速十五米の酷寒襲來のため戰線に出動したわが戰鬪部隊は陣る苦戰中にして**負傷した兵士らは衞戍病院に收容する間もなく十中八九は途中で凍死する慘狀である、**北滿の寒さはこれからますく〳〵嚴しくなる模樣で本庄關東軍司令官は特にこの點につき心痛し毎朝奉天神社に參拜陛下一萬五千の武運長久を祈つてゐる

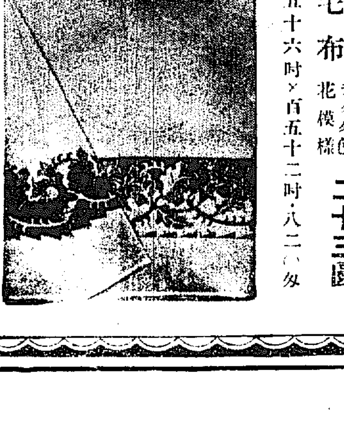
國產優良毛布特價提供

寒氣急に加ふるに際し

純毛毛布　二枚續　ネヅミ色 白七線　約五十六吋×百五十二吋・七八〇匁　十三圓



純毛毛布　二枚續　ラクダ色 花模樣　約五十六吋×百五十二吋・八二〇匁　二十三圓



純毛毛布　二枚續　ラクダ色 白雷紋　約五十七吋×百五十四吋・一、〇〇〇匁　二十八圓

三階洋品部にて

實用保温毛布賣出し

……地階マーケットにて

一枚物	一・九五	一・三〇	二・五〇
二枚續	一・七〇	二・五〇	三・〇〇	四・八〇

祝 京城日報社主催 オール朝鮮サービス賣出し ―大成功裡に終了

京城 三越

美人の肌を利用して　オリムピツクの宣傳

【ロスアンゼルス發】第十回世界オリムピツク大會はいよいよ明年八月に迫つたので地元の加州では、目下歡迎準備に大童になつてゐるが、同地の娘さん達の間には背なしの水着を利用して背中にゴムテープでオリムピツク大會の文字を張りつけ數時間日光に曬した後、それを剥ぎ取つて文字を肌に燒き込むことが大流行してゐるが、費用がかゝらず廣告價値も滿點といふ譯で大受けである。寫眞は文字を肌に燒き込んでゐるアグネス、ウエバア孃

兒童の冬季體育について（一）
◇……稻葉實

冬季體育等といふと競技選手養成のやうに思はれて學業をおろそかにしてまで行ふかの様であるが一般に冬季は運動期は運動施行の爲の役を立てずして冬季の體育については殆んど運動會以前の様子は見あたらない。そして冬季の體育はスケートの如くに思はれてゐるが體操の目的を果すにはスケートのみにては不完全であらうと思はれる。スケートのみによれば平均のとれたる體をつくり上げねばならぬに一方に偏して行くのではなからうか。雨天體操場がないから冬季の體操は寒くて出來ない可愛い兒童を北風にあてるのは……また病氣になつてはと思はれるが私は病氣になるまで北風にあてて體操を行へといふのではない。毎日々々體操の時間をとつて他教科をすることもあると聞いてゐるが、これこそ兒童の體を如何に弱めて行くことかわからない。では冬季の體育は如何様に影響をあたへて行くかは次の事によつても知る事が出來ると思はれる。體操其他に於て見れば

一、心臓、肺臓を強くする爲に疾走を以て代表としたい、又遊戯等の上の運動も心臓、肺臓を強くさせるのに與つて力があると思ふ。心臓、肺臓の弱きものは人間の最大不幸である。多くの兒童を幸福の道に導くには先づ冬季の體育に關係者が充分考へてあたることが大切である

二、呼吸筋肉を養成せねばならぬそれがためには呼吸運動によつて胸の圍さを増すことが大切である。それといふのは胸の容積の大いさといふものは直接肺臓の肺臓能力に影響するからである。肺臓の擴大量が大なれば大なる程、その外形の増大の結果として彼の必要なる酸素に對する吸收力も大である

三、筋肉の成長を刺戟するの運動は筋肉を増すことに効あるものであつてこれに關する運動として抵抗運動がある。これは困難なる力行運動をなさなくてはならぬ

四、均齊とれたる體になさんとするものは伸展運動は筋肉を伸展せしめ伸展せしめなくてはならぬ。筋肉はこれによつて其の長さによる伸張度を増加するものである

五、急速なる彈力運動は筋肉をして電光のやうな速かなる作用を可能ならしむるものである。この速かなる筋肉の作用は特殊性として特に少年時代より養はなければならぬ重要なるものゝ一つである

六、弛緩運動は特に長く運動する筋肉の運動後に於て行はれ筋肉の變化を柔げる用をなすべきである

七、技能練習は身體を總ての訓練に於て體育に操縦せしめる目的を有す（機械體操及び跳躍）

八、マツサージ筋肉をして活動に對する準備をなさしめ運動の後に於ては其の疲勞分子から速かに解放される目的の爲に行はれる

ーを用ひて最少の効果しか收められぬことにもなる。むしろそれよりは兒童の好む遊戯若しくは競技によつてその効果を一段と收め得た方が兒童にとつて幸福なことであらう

遊戯及び競技といつても何しろ北風吹く冬の事であるからランニングシヤツとパンツにする事は當然出來ぬことであるが十分に防寒の用意をさへすれば大して困難なこともあるまい

ではない

では男子にはどんな運動を選ぶべきか先づ第一に冬季の體育としてはラグビーを擧ぐべきであらうと思ふ（尋常四年以上位の男子に）あの男性的な敢闘相打つ競技、たしかに勇氣と決斷力とを十分に養成することは出來ると思ふ。そして全身の運動。各筋肉の活動質の細かな好運動である。各部の機敏、準までよい好運動である。又冬季における疾走は山野横斷の疾走の形で行はれる。これを生理的に考へて見れば、走ると言ふことは足によつて走るのではない。早くいへば腕によつて走るといつてよい。然し疾走時における重なる筋肉は大臀筋、大内轉股筋後下部、四頭股筋、腓腸筋、比目魚筋、長趾伸筋であつて、これと共に體の筋肉激烈に運動を開始す

府廳職員　小異動
公益質屋新設で

京城府では新設西部公益質屋の主任任命に伴ひ左の如く小異動を十一月十八日付を以て行つた

府屬（戸籍係）東部公益質屋主任を命ず　小野廣吉
府屬（文書係長）府務課戸籍係長兼務を命ず　柳基浩
書記（東部公益質屋主任）西部公益質屋主任を命ず　元義常
書記　府務課文書係勤務を命ず　滑村秀雄
書記補　内務課秘書係兼府務課文書係勤務を命ず　諸島三代治
府屬時雇員　任京城府書記　西部公益質屋兼府務課戸籍係勤務を命ず　井均亭

華丘舞踊團の第二回發表大會
◇…廿三日夜二回　來青閣で開催す

府内における唯一の内地人舞踊團華丘洋子舞踊團は來る廿三日（月）來青閣で（一）コドモのため（二）夜（一般）二回に亘り第二回發表會を開くことになつた、去る六月公會堂でデビユーした一行はその後技を錬り、メムバーもふえてゐるとて今回は期待に價するものがあらう、尚は華丘洋子が第一高女出身であるため同窓會が積極的に應援する由

季節向の栗料理
東京料理學會會長　勝見吉太郎

△栗の御飯　白米一升をきれいに磨いで後に入れ、水一升と酒一合五勺と醤油（薄色がつく程度に）鹽少々を入れその中へ栗の鬼皮と澁皮を剥いて小口から薄く刻んだものを、清水でよく洗つて水氣を切つて入れ釜の中で一度よくかき混ぜてから炊きます。初めは少し弱い火にして溫まりかけたら強火にして、噴き上つて來たら少しとろ火にして米汁が噴き出さぬやうに細かに煮上げ、上部に水が無くなつた頃を見はからつて火を消し、そのまゝ十分位蒸してから下ろし、又十分位してから、釜の中で、混ぜてしておひつへうつします

△栗の錦玉羹　栗の形を毀さないやうに鬼皮も澁皮も剥き熱湯に鹽少し加へた中でゆでてから靜かに目笊にあけて水氣を切つて置きます。そこで先づ錦玉の中へ栗をきれいに敷きその上に青松葉を散らせてその上から一つの錦玉をかぶせて五六分間焼いて後お皿に盛ります。

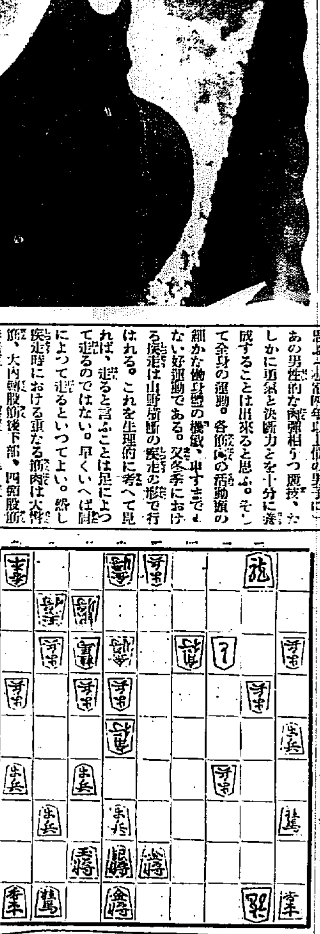
△栗の寄せもの　寒天を一本水に浸けて置いてから調理にかゝります。栗の皮を剥いて熱湯に入れて軟かにゆでますそれを笊にあげて水氣を切り、再び鍋に戻して大匙二杯位の砂糖を加へ少量の水をも入れてとろ火にかけ、充分に煮詰めます。よく煮詰まりましたら火から下ろして鍋を少しかしげて置いて、熱いうちに裏漉にかけます。次に寒天の水を搾つて鍋に入れて二合五勺の水を加へ、火にかけてかきまぜながら煮ます。そして寒天が溶けましたらその中へ大匙に山盛一杯の砂糖を入れてとかし、他の鍋に取つてその中へ裏漉した栗を少しづつつぎ入れ、かきまぜ乍ら少しづつつぎ入れ、流し箱或は重箱の中へ入れて靜かに冷まして置いとすぐ固まります、よく固まつたら型の上に抜き出して適宜に切ります

將棋新手合　五
於東京市日本橋　稻葉木新棋所

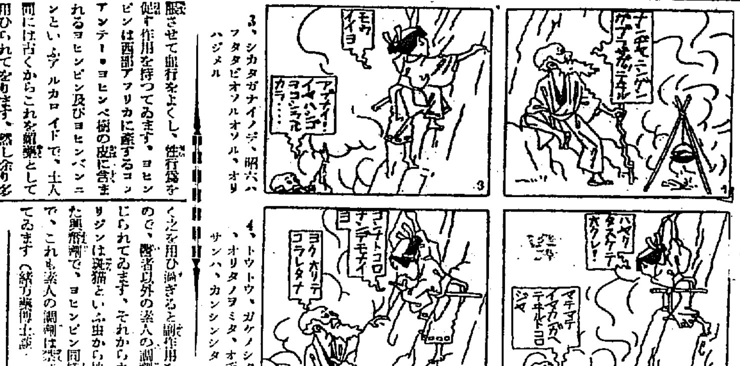
左香落　△六段　山北喜三郎（東京）　▲四段　鈴木嶋一（東京）

（前回の續き）
△三七歩成　▲六六角成　△同　銀　▲五一龍　△七二銀打　▲四二と　△四七と　▲五九金引　△五八歩　▲五二と　△五九歩成　▲同　銀　△三三角　▲六一と　△八八金　▲六八玉　△五六歩　▲五八歩　（以下次號）

（備考）木七段評（下手）六六角成は過激なる攻め手である（上手）五九金引は自重する處である。（下手）三三角と打つて攻防手段を講ずれば必勝である（上手）六一とは此の場合已むを得ない手である。（上手）五六歩と打つて敵玉を挾みつけするのは面白い。



煙　ケムリ　四
昭六ノヶ話　岩本善併文　岩本正二畫



1、ソノウチニ、ヤツト、ノンキナオヂサンモ、キガツイタ
2、ドウシテ、オロシタラヨイカイイカンガヘガ、ツカナイ
3、シカタガナイノデ、フタタビオソルオソル、オリハジメル
4、トウトウ、ガケノシタニ、オリタノヲミタ、オヂイサンハ、カンシンシタ

木皮や虫から　性慾昂進藥
素人調劑は禁ぜらる

性慾を昂進させる藥用として現今ヨヒンビン、カンタリジンなどの藥品が用ひられてをります。これ等の藥品は脊髄の勃起中樞及び局部を刺戟し、局部の充血を促す作用を持つてゐます、ヨヒンビンは西部アフリカに産するコリンテー・ヨヒンベ樹の皮に含まれるヨヒンビン及びヨヒンベンニといふアルカロイドで、土人間には古くからこれを強壯劑として用ひられてをります。然し余り多く之を用ひ過ぎると副作用を起すので、醫者以外の素人の調劑は禁じられてゐます。それからカンタリジンは斑猫といふ虫から抽出した興奮劑で、ヨヒンビン同様劇藥で、これも素人の調劑は禁ぜられてゐます（緒方藥傳士談）

美人座から慰問金
京城美人座カフエー女給連は十九日早朝龍山驛に第一列車を迎へて派遣軍を慰問するため金一封を寄贈した

愈よ明二十日限り
景品附
全鮮オールサービス
この機を逸せずぜひ十大國産品のお買上を—

ラヂオ　JODK＝二十日（金曜日）

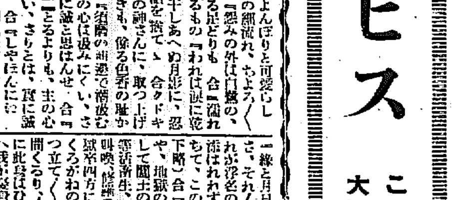
午前十時四五分　氣象概況、各地天氣豫報
同十時四五分　仁川觀測所發表　料理獻立『千種井子みそ和』（京城女子實業學校）
正午　時報、ニュース
日用品値段、京城府總發表
午後〇時二〇分　長唄『鷺娘』唄…杵屋美乃志　同…杵屋六三　三味線…杵屋佐代枝
同一時〇分　婦人講座　家庭觀念の進化（二）　中明啓
同一時三五分　家庭講座　キムチの作方（二）　同總女宣會　宋今族
同三時四五分　ニュース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操、觀察紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分　子供の時間（A）テキスト一八、一九ページお話『トンネルの出來るまで』　總監技師　岡田啓
同六時三〇分　英語講座（A）初等科（二十）　村岡博
同七時〇分　ニュース、公示事項　明日のプログラム發表
同七時三〇分　醫學講演　血壓と健康との關係　醫學博士　本田建義
同八時〇分　浪曲漫談（A）とても悔の笑つた話（二）　徳川夢聲　福田宗吉
同八時三〇分　新内（A）
同八時五五分　放送歌劇（B）ジヤニンヌ　白井鐵造作、吉谷幸一曲　寶塚少女歌劇花組生徒
配役（登場順）ケート　芦野雪子　メリー　御幸市子　ジンニンヌ　笠原和子　ジヤクソン　村雨まき子　マダムジヤクソン　奈良美也子　フレツアイ　門田園子　ガストン　秋月さへ子　スーザン　如月照子　友達（一）島梁代　同（二）大町かた子　同（三）薛操子　同（四）花里いさ子
伴奏　寶塚少女歌劇C組オーケストラ　音樂指揮　吉谷幸一　放送指揮　白石雄造
同九時三五分　氣象概況、各地天氣豫報　時報　仁川觀測所發表
同九時四五分　西道雜歌　一、愁心歌　二、難逢歌　三、漢江水打鈴　四、肆女歌　申海中月

梗概と放送する人

今日の献立
午前一〇時四五分
千種井子みそ和へ

▲材料　ロース百瓦、葱、生姜、大根、人參、いんげん、卵一ヶ、日本芥子少々、白味噌、百五〇瓦、酢、砂糖、味の素、うど少し、
▲拵へ方　擂鉢の中に、肉類、いんげん、湯がいて一寸洗ひ流して絞つた人參と大根を加へ、かるく掻きまぜ、器に盛り、上に水氣をきつたうどをのせて重める。倍材料の準備に當ては[illegible]

長唄　鷺娘
午後〇時二〇分
杵屋美乃志一派



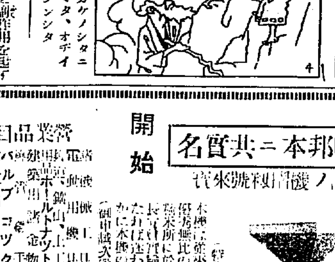
【歌詞】妄執の雲晴れやらぬ朧夜の、戀に迷ひしわが心『忍山、口舌の種の戀風が、吹けども傘に雪もつて、積る思ひは泡雪の消えて果敢なき戀路とや、思ひ重なる胸の闇』合　せめて哀れと夕暮に、ちらちら雪に濡鷺の、しよんぼりと可愛らし、迷ふ心の細流れ、ちよろちよろ水に馴れたる足どりも、合『恨みの外は白鷺の、水に馴れし影の恥かし』合『われは涙に乾く間も、袖干しあへぬ月影に、忍ぶ其夜の、話を捨てゝ』合ドキドキ縁を結ぶの神さんに、取つて上げられて嬉しき、合方『須磨の浦邊で潮汲むよりも、君の心は汲みにくい、さりとは、實に誠と思はんせ』合『繻子の袴の襞とるよりも、主の心が取りにくい、さりとは、實に誠と思はんせ、合『しやほんにえ』合『内實の、羽風に雪の散りて、花の散りしく景色と見れどあたら眺めの雪ぞ散りなん、惜からぬ、合『唄』『誰に心も移ろひし、花の吹雪の散かゝり、積ふも惜しき袖笠や』合『傘をさすならば、てんてんてん、日照雨、合『それにさしかけていさゞらば、花見にごんせ吉野山、合『それてんてん』合『一雙と月日を廻りくるくる』『車がそれくるくるてう、おやれ』『それが浮名の端となる、合『添ふも添はれず剩へ、邪婬の乃に先立ちて、この世からさへ剣の山（以下略）』合『一じゆのうちに恐ろしや、地獄の有様悉く、合『罪を糺して閻王の、鐵杖正にありありと、等活畜生、衆生地獄、或は叫喚大叫喚、修羅の太鼓は隙もなく、合『獄卒四方に群りて、鐵杖振り上げくろがねの、合『牙嚙み鳴らしぼつ立てぼつ立て』合『二六時中がその間くるりくるり、追ひ廻りくるくる、遂に此身はひしひしひし、憐みたまへ我が魂身、語るも涙なりけらし

醫學講演　血壓と健康との關係
午後七時三十分
本田建義

本田博士は本田病院長で内科小兒科の専門。DKから度々放送して居られます

總て血壓と言ふものは、[illegible]の通りでありますが、唯、實に血壓が高い低いといふことのみで、その原因を探究することなく徒らに驚ぎたてる事といふ様な弊害も亦起り易いので私は專門家の立場から血壓の高低が健康に及ぼす影響に就きお話を致し度いのであります、血液は心臓—動脈—毛細管—靜脈—を循環するもので血壓とは此の血液の壓力を云ふのであります、而して通常壯年男子の血壓は七〇耗から百十耗を普通とし女子は稍々之に劣るのであります、ではこの血壓より高い—或は低い場合健康とどう云ふ關係があるでせうか？之を放送の際に申上げませう

中央館
（廿日から）▲現代劇『若き女性におくるもの』全十巻▲洋劇『スポーツ王國』全八巻『恐怖與花打撃』全八巻



女難與右衛門（大正館上映中）

19日　公設市場　小賣値段
[illegible]

祛痰と鎮咳に
ツソイン
全國著名藥店に販賣す　詳細説明書進呈
粉末ツソイン　液狀ツソイン　錠劑ツソイン
製造發賣元　第一製藥株式會社　東京市日本橋區江戸橋三丁目　大阪市東區道修町二丁目

品質宣傳　特價賣出し
『カネサ』醬油
京城府青葉町　カネサ醬油釀造場　電話龍山四四二番
賣出期間　十一月十日より十二月廿日まで
特に内地第一流製品以上の自信を持つて釀造元から直接御家庭へお勸め申上げます　何卒御家用の程御願申上げます
カネサ　醬油特等品
特價　十六リツトル詰　壹丁に付　參圓七拾錢

發賣開始
名實共ニ本邦唯一
力草ノ機搗精米號

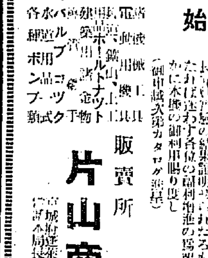
京城府龍山　服部機械製作所
營業品目　各種機械工具　電動機
販賣所　片山商店

一寸一ぱい　こしかけ早慕　新町東新地　圓八庵

朝鮮總督府巡査看守受驗準備書　東京堂

流行　京城小唄ピン
京城本町　日の丸小間物店

清酒の精華
最高品
金山・馬山
原田吟醸

寫眞機械　活動寫眞機　一式材料

岩瀬寫眞機店　釜山本町一丁目

純植物性
アイデアルポマード
殿方にも御婦人にも日本髪にも洋髪にも
東京　高橋東洋堂

城大教授杉原博士創製
胃腸病新藥　アリオール錠

醫學博士　武田正房
武田産婦人科
京城府明治町

素敵に安い
十一月二十日より
端物廉賣市
見切品澤山
シヤツ　四十五錢より
クツ下　九錢より
手袋　二十錢より
首卷　五十錢より
ワイシヤツ　一圓より
ウールカラー　十四錢
（其他）
泉州毛布廉賣會
二枚續　一圓九十六錢　二圓七十二錢　二圓九十六錢
一組特價　二圓九十錢　一圓
四圓四十錢　四圓四十錢
南大門通三
藤木常商店
電本五八三

貨物輸送　施設の總動員で全能力を發揮（上）

最近の出貨狀態と對策

鐵道局運輸課　大和田耀德（寄）

財界の不況は到底急速に恢復するとも考へられず、さりとて特に需要を誘發すべき好材料も見當らなかつたので、本年度鐵道局貨物收入においては、かなり內輪に收入を見込み、私鐵線貨物の七〇哩増に新線の延長一四四粁の營業線の増加を考慮し、昨年度の實績に百萬圓を加算したのみであるが、既に上半期において一割以上の「赤字」を出し、此の狀態で進まば赤字は一層深まるのではないかとの懸念が濃厚となつた。今貨物輸送の實績に就て見るに穀季の荷動は至つて緩慢であり、殊に夏期閑散期においては七月のフーバー景氣によつて一時的に刺戟された外極めて不活潑に終止し、十月に入りて漸く元氣を取戾したといふ狀態である

月別荷動噸數（四年四月の一日平均を基準とす）

	五年度	六年度
四月	九五	九九
五月	一〇〇	九七
六月	九〇	八四
七月	六三	七九
八月	八〇	六〇
九月	七七	六八
十月	八三	八五

斯る狀勢が豫見されるに至つたから、鐵道は著しくサービスを低下することなしに經費の節約を餘儀なくされ、貨車修繕費の關係と閑散期における利用効率維持の目的から六月一日より主として老朽貨車四九五輛の貨車を封鎖し、七月廿六日よりは輸送力餘剩區所の區間列車を部分的に取消し、貨物の出廻りと輸送力の均衡を保たしめ而して以て當面の減收對策ともなしたのであるが、九月に入りては貨物輸送の轉換期であり、漸次各學校の授業開始に伴ひ通學生輸送の必要上、九月一日より運轉休止中の大部分の列車の運轉を復活した、尚ほ家畜車六三輛牛三〇輛は封鎖されてあつたのであるが生牛輸送上大型小型の配車合ひに

「必要」から九月十九日に解除され、十八日夜半突發動亂した滿洲事變のため部隊輸送に要する相當數の貨車を準備することになり、封鎖車中比較的良好にして早速運用に差支ないワサ型一〇〇輛ト型二二〇輛を二十四日に解除して、來るべき輸送の繁忙に備へたのであるが、部隊輸送はほんの一部分に止り貨物の出廻りも左程でなかつたから幾分期待はづれの觀がないでもなかつた。然るに九月二十四日石炭運賃の割引率が改正され（告示第四五四號）近距離運賃の特割が十月二十二日限り廢止されることになり、同時に遠距離の割引率が高められて以來、內地炭の鮮內進出が益々不利になり反對に鮮炭が益々有利になつたので、鮮炭獎勵といふ見地から甚だ喜ぶべきこと

であるが、內地炭業者が送り續しを始めたのと鮮炭業者が「有利」な條件の下にこれに負けじと競爭的に需要地に送り付けを開始したために、一時に石炭の輸送が旺盛になり需要期に先づ石炭業者間に競爭の勢を耳にしたのである。もつとも平壤附近の無煙炭の如き從來遠距離輸送は殆ど皆無であつたのであるが、本年より興南の朝鮮窒素肥料工場に於ける燃料炭としての內地炭に代用されることになり、毎日相當の數量が纏つて遠距離に輸送されるに至つたこと、運賃改正の結果有利となつた鮮炭が更に販路を擴張して、倉庫方面から京義線の大部開城はおろか遠く京畿線の大部分迄も輸送され出したことを見逃す譯にはゆかない

自動車には各私鐵とも對策に苦惱す

附帶業務とはしたもの、成績が面白くない

運輸機關としての自動車の勢力範圍は旅客において二十哩、貨物において二十五哩以內といはれ、鮮內の私設鐵道は一社平均八十哩乃至一百五十哩以上のものが、多いが自動車の壓迫を受けて年額約四十萬圓の收入減少をみてゐる。これがため各社ともその對策に苦心してゐるがそれの主なるものは鐵道の副業附帶業務としての自動車經營で、しかも自動車業そのものゝ收益を豫期したものは一としてなく、これによつて鐵道の運輸收入の増加を圖り、又は他の併行競爭自動車の運行による鐵道運輸收入の減少を防止する應急策に過ぎない。從つて私鐵經營上からみれば自動車經營は結局經濟的不利を來してゐるわけである。私鐵の蒙る主なる打擊は左の通りであつて、自動車業統制の必要を益々痛感されてゐる

京南　殆ど鐵道全部に對して、自動車が經營者四店、車輛三十二台、運轉區間十區、距離約六十哩、運轉回數旅客四十回往復、貨物一回往復に依り沿線で活躍してゐるから鐵道の蒙る苦痛は甚大である。

京東　從來乘合と貨物の二つの專用自動車營業者があつたが、鐵道側の自動車との競爭が餘りに鐵道收入を妨ぐ爲め、自動車會社に二萬五千圓の出資をなし經營を獲得した、その結果自動車營業に對しても相當の利潤があり、又自動車の運轉計數制限によつて鐵道收入の減少を免れてゐる。要するに本線の沿線は鐵道と自動車の圓滿なる協調が保たれてゐる

朝鮮　全部に併在してゐる自動車が運行されてゐるが、その狀況は鐵道沿線一、車輛數十六台、區間九、距離約六十五哩、運轉回數三十回、旅客八、貨物五、この外に湖南鐵道の海陸自動車會社、外二店、南鮮八區間に約六十三哩、運轉往復三十六回である、而して京釜自動車は最近私設鐵道事實上の兼營を許す輸送勞を充分に緩和して運行してゐるのと、貨物に關し無利益を出したので、該社は稍々良くなつたが沿岸鐵道はあるが專用自動車會社は朝鮮自動車と京城自動車との二區間において競爭關係を續けてゐる

南朝鮮　昨年末に營業を開始したばかりで、沿線は以前から多數の自動車が運行されて居り、鐵道業としてはその對抗上競業の對策を要するので、鐵道運賃を割引と[illegible]しかし自動車經營者の[illegible]十二、光州、瑞山、區間十二、[illegible]約七十三哩、各社が同業してゐるから、いづれ出張れか或は合併することにならうが、鐵道側の受ける打擊は甚大なものがあり、目下自動車の兼營を計畫してゐる

金剛山電鐵　沿線には併行自動車はない。たゞ金剛山探勝客のため內外金剛連絡の便を圖り、鐵道附帶事業として乘合自動車六台を三萬四千餘圓で購入[illegible]

大阪米穀會遂に分裂す　鮮航會、飯野と各別に提携

【大阪電話】大阪米穀會は遂に二派に分裂し山野、森本、藤本合資、戶谷等有力派は新たに大阪穀物移入同盟會を組織し、鮮航同盟會と積取契約を結ぶことに決した。なほ他派は飯野汽船と提携する模樣である

火保率反對の火の手盛ん

足許に火がついて「朝火の揉み消し策」

京城商議會頭、伊藤同理事の兩氏は日本商工會議所大會に出席のため十九日發東上するが、今回の甚大なる火保料率引上げについて京城の加盟各組合組織、有賀殖銀頭取と會見し懇談交換の上、火保協會本部に對し料率引上中止方を交涉しその結果により來月二日京城、平壤、釜山各商議聯合會を開催し、料率引上げ

反對氣勢をあげる筈であり、京城商議會頭、商工協合會、實業協會の實業諸團體も十九日午後三時より役員會を開いて、これが反對を決議し、商議聯合會と共に實行運動を起して飽くまで所期の目的貫徹に全力を注ぐこととなつたが、一般契約者においても期間滿了による契約更改に當つて莫大なる料金引上げに一齊反對し、今度の如くにその不當を鳴らすものも少くなく、火保會社に對する反感は益々

反感は益々　昂まり全鮮的にあげられた反對輿論はいよいよ激化せんとしてゐる。而して朝鮮商業會議所上重大意義を以て創立された朝鮮火災が、東保險聯盟に縛られて、その使命を忘れた如く內地會社に引きづられてゐることは苦々しい限りであるとし、朝火非難の聲もあげられるに至つた

社外重役　中にも反對意見が有力となり、輿論の激化を徒に默視するは穩當ならずとし、朝火でも十九日午後二時より同社重役會を開いてこの際朝火としてのとるべき態度に關し擬議するところがあつたが、その成行きは注目を惹いてゐる

麥作實收發表

昭和六年麥作の實收高は總督府において各道の報告を取纏め中であつたが二十日發表の筈である

米倉稅關が庫借入

朝鮮米穀倉庫は釜山の入庫激增に依り松井社長自ら出張して稅關倉庫の借用を交涉中であつたが、交涉が成立した

信託手數料は三分以內に協定

配當金等は各社の自由　內免許五社の打合せ

內免許をうけた信託五社代表者の打合會は十八、九兩日朝鮮土地信託樓上において開催、十九日本府信託關係官と會見上につき指示を仰ぐところがあつたが、信託手數料は三分以內に協定、信託配當金は各社の業態如何により決定すべきものにつき協定することなく各社の自由とすること及朝鮮信託協會を組織することに決定した。協議事項左の如し

一、營業方針として信託思想の普及に勉め特に不動產信託の發達を計る樣宣傳すること
二、大藏省申請の樣式を一定すること
三、信託報酬の最高限度を一定しその實行率、受益者配當及運用方法に付ては各社の特殊を發揮する意味において各自由とすること
四、金錢信託證書の樣式を一定すること
五、勘定科目及諸表を一定すること
六、信託物件中社債株式の種類を本府に打合すること
七、信託會社に付て本府財務課と折衝すること
八、[illegible]
九、其の他

社長側の總參謀方氏辭任

安協勸告を容れられず　平井監査役は飽迄頑張る　義州鑛山泥合戰記

義州鑛山の增資、問題をめぐる暗鬪は、その後いよいよ熾烈を加へ最近は特に京城財界知名の數士まで參加して、紛糾は益々もつれを見せやうとしてゐるが、その後の經緯は左の通りである

……◇……

社長側は十七日貞陵會館に臨時株主總會を招集し、平井監査役解任の件を決議してすでに登記手續きを了したが、一方平井氏はこれに對して十七日の總會は無效の提訴をなし、更に假處分の申請をおいて來る十二月三日午前十時甲子倶樂部に左記議案の臨時總會招集通知を發した

一、株主平井熊三郎はその所有に係る當社株式を別紙の記載通り各人に讓渡したるによりこれが承認をなすの件
二、取締役朴泳孝、同崔麟斗、同方台榮、同張稷相の不信任及その解任の件
三、取締役四名補選の件
四、昭和六年七月廿八日當社株主總會の決議に依る增資株の割當は重役一任を取消し本總會當日における各株主の株式數に比例して割當をなすの件
五、さきに朴泳孝外三名の當社取締役の名義を以てなしたる右增資に依る登錄は無效なることを承認するの件
六、會社財產檢查役選任の件

……◇……

なほ十七日の總會に絡んで次の事實が問題とせられるに至つた。即ち同社株主總數は九月三十日現在五十一名であつたが、總會當日六十三名で十二名の增加を示してゐるが、その名義書換日は十一月十日附であつたが苟も十月卅日から來る十一月三十日定時總會までの名義書換停止期間に相當するといふのである。なほこれ等新名義人中には牧山正德、谷多喜磨、中川湊、太宰明、李升雨、崔正益氏等の京城知名の士を包含してゐるので、この紛糾は更に倍加せられるのではないかと見られてゐる

……◇……

なほ社長側の總參謀方台榮氏は屢々社長に妥協を勸告したが遂に容れられなかつたので、十八日辭表を以て取締役辭表を提出した模樣である

釜山取引所　近く認可申請提出

釜山取引所の認可申請書は關係當局により目下準備中にて二十日提出の取運びとすべく準備中である同所の業務規程第二十一條によれば立會限月は三ヶ月六限で釜山取引所の定期米賣買取引成立の日より三ヶ月以內に受渡して行ふものと、最終受渡日は毎月一日及十六日または最終末日（十二月は二十五日）十六日發會のものは翌々月十五日とする期進による。これにより最近限は現在の期米より十五日先立ちて立會することゝなり產地相場も加味されるものと思はれ、その公定相場は內地期米界より重視され、當限と主大の關係を持つ事となるであらう（釜山）

日銀概況（十八日）

發行高	[illegible]	減	[illegible]
正貨準備	[illegible]	增	[illegible]
保證發行	[illegible]	增	[illegible]
貸出高	[illegible]	增	[illegible]

鮮銀概況（十八日）

發行高	[illegible]	增	[illegible]
正貨準備	[illegible]	增	[illegible]
保證發行	[illegible]	增	[illegible]

對外爲替相場（十九日）　上海 [illegible]　紐育 [illegible]

東京コール　翌日物 [illegible]　無條件 [illegible]　普通 [illegible]

株式（十一月十九日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十九日）

東京現物、◎仁川　[illegible]

市況（十九日）　大阪棉花、大阪市中相場、現物綿糸布　[illegible]

鮮內延べ　京城、釜山、大邱、群山、木浦、鎭南浦　[illegible]

朝鮮米に對する半島官民自重の秋（上）

上田文三郎

內地米の第一回豫想も十一月一日に發表されたが、朝鮮米の第一回豫想も十一月一日發表された。それにより來るべき七年度の需給が左の如く推算される

◇……供給　十一月一日在米　九百十萬石、鮮米移入　六百三十萬石、內地生產　五千五百萬石、臺米移入　二百八十萬石、計　七千三百十萬石

◇……需要　消費七千二百萬石、輸移出　四十萬石、來秋持越　五百萬石

即ち一年前の此頃は手持石も不足石も一年前の比ではない。米が餘るといつて實量は斷つたものであつた、一年後の今日は四百二十萬石も不足するといふ現狀で天帝の支配も侮りに背くではある。然し何といつても足らぬものは足らぬので仕方がない、尤も供給の內（一）內地生產は何等實數調查に若干の增減はある（二）鮮米の移入も六百萬石位であらうと思つたが無論の値も豫想せられ、或は內地より要求によつて、入要用米の獎勵も行はれるであらうと想像して六百三十萬石とした（三）臺米は既に植付面積も增加して今日から三百萬石でも移入されることであらう。然し用としては（一）消費は六年の約七千三百八十萬石より若干米の減もある反面人々の增殖もあるが內輪に見て七千二百萬石とした（二）輸移出は極大だけでも三十萬石見當を移出するから大過ない（三）來秋の所要量はいはゆる理想持越量の五百萬石を計上したが昨年、一昨年の經過より見て高値さへ我慢すれば三百五十萬石でも越せぬことはない

そこで四百二十萬石の不足であるが、これは政府持米の全部四百萬石を殆ど投げての話しである。政府持米の底を叩いたならば米價は奔騰するが故に、政府も然程々へることであらうし、百萬石位はまた糧堤に持つものと考へられる。そうすれば、當昔上不足として市場へ影響する力は五百萬石を越へることになるであらう

斯く觀察し來るときは、少い物の高いといふ原則によつて或は大正十一、三年頃の正米が四十圓以內で財界の今日より見て、當時の米況より見て、現在は[illegible]と出盛期に直面してをるが故に押へられてをるが、必ずや相當高値を現出する日は遠くない。所で昨今の內地實際市場が中々に頭を押へられて居り、伸びるべく高かるべきものが伸び得ず高からざるは何が故であるか、主として鮮米の安發に起因してゐる

株式　國際樂觀の氣勢鋭く更に新値へ躍騰

前場　前日引續き新高値へ飛躍の強氣手合が殺到[illegible]

後場　前場來の猛勢[illegible]

買警戒期接近　尻賣人氣沈衰と買氣加重

[illegible]

片株語界　[illegible]

鮮米　浮動往來

依然理想買と採算賣の拮抗

前場　[illegible]

後場　[illegible]

理想買と採算賣との取組

[illegible]

稍縮少か

[illegible]

米界展望　[illegible]

產地出廻り薄

[illegible]

實先懸念薄し

[illegible]

上げ障害如何

株式は益々高値に跳躍するにも拘らず期米は頃日來伸悩み商狀となつた切り一向立直りさうに見えないのみか株式高を無視して反對に氣崩れ氣の商狀を呈しつゝあるは時機が所謂最盛期に直面してゐるのと秋揚に天候の良好で既に何所の市場も遅々ながら白米が凭れて來た結果[illegible]

京城延べ　各地不勢から無味小競合

前場　各地の秋調を眺めて今[illegible]

大邱　[illegible]

群山　[illegible]

京城　[illegible]

大豆　[illegible]

仁川　[illegible]

釜山　[illegible]

節婦實傳　維新俠艷錄（127）

橋爪彥七氏作　竹內靜古氏畫

出師（二）

續いて福原越後の兵は大阪から伏見街道を進んで、京の藩邸に潛入した。

遊擊隊長來島又兵衛は、麾下の精兵を率ゐて伏見を發し、上嵯峨から上つて天龍寺に陣營を張ることになつた。

なほ、藩の中老兒玉小民部は三百人の兵を率ゐて山崎の寶に着し、家老國司信濃は五百人の銃隊を從へて更に山崎に到着した。その他家老益田右衞門介は、六百人の精銳をすぐつて山崎に着し、すぐに八幡に布陣した。

かくして、長防二國の士卒をあげて藩主毛利大膳大夫父子の來るのも、數日の間に迫つた。

この報を得て愕いたのは朝廷であつた。

俄然、朝議多殃の公卿連は朝命を起して、長藩士解散の命を下した。

然し、なかく長藩の強硬は功妙であつて、容易に兵を引きあげようとしない。

遂に、一橋慶喜は意を決して藩の西郷隆盛を招いたのであつた

『さきに勅命によつて京都を追はれた長藩が、みだりに兵を發して各所に屯することは、これ天罰を假託するも甚だしいといはねばならぬ。斷は、朝旨の名において藩に命じます。會津と協力して、すみやかに長藩の盛兵共を、京都の地から追放します樣に』

追討令は降つた！

で、隆盛は、三本木の清輝樓に在京の諸藩の重臣を招いて軍議をこらした。

『隆盛が出た』

『藤の西郷がいよく乘り出して來たぞ！』

『藤の太い男だとのことだが……』

『會ふも一興ぢや』

『行け！』

『行つてみろ……』

で、在京諸藩の重臣は集まつた。

なるほど—と、あとで諸藩が頷いたといふことだが實にこの時の西郷の裁決ぶりは鮮かなものであつたさうな。

『伏見を守るものは、大垣藩彥根を先陣とし、會津桑名を二陣とします。それに、丸岡小濱の兩藩が盛りとして、これに加はつていたゞきたい』

西郷は、かう云つて、ぢろりと座を見渡した。

『御所を守るものは、薩摩に勝所、それ玄名巷の先鋒として、越前を二陣にします。なほ左翼は、小田原が先鋒となつて二陣に松山を置きます』

無論、異存をとなへる者とてもない。

『八幡を守るものは津藩、山崎を守るものは泥藩を先陣として、郡山、禪を二陣と定めます』

『御所は？』

と、待ちきれなくなつて叫ぶ者が出て來た。

『鷹ヶ峰をお守り下さい』

『龜山は？』

『老ヶ坂を御願ひする』

『福知山は？』

『坂本を……』

『膳所は？』

『園部は？』

『南禪寺にて伏見藩屋敷をお守りなさい』

『土州は？』

『伏見の藩邸に備へて下さい』

準々々！

盛決流るゝが如くである。

この場合は、當然長州藩のしらねばならぬところである。

では、それは、どうして盛服されたであらうか？

こゝに我が婦女樂松の惠度の活躍が點じられてくるのである。

カゼネツに一番よくきく　ネツトール　販賣店各地にあり　京城府龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

代表的なら漬は　殖產なら漬　永樂町市場　本舖　田中漬物店

京染なれば京屋

朝鮮銘菓

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

主婦之友

三大附錄で大評判の（十二月號）

家計整理の實驗號

第一附錄 新式家計簿

貯金の出來る家計簿を全讀者に一册づゝ贈呈

「主婦之友」の思ひ切つた大附錄で、どこでもビックリしてゐます。オフセット二色刷の新案家計簿のスバラしさを御覧ください。これこそ御家庭に一册はぜひ必要なものです。此の外に二大附錄がついて定價は平常通りの五十錢!! 大評判大賣行!

今度こそは遲くなつては賣切れ!

大評判の十二月號表紙畫!!

▲家計上手になれる方法の相談會
▲四萬圓の金を貯めた巡査の告白
▲月給取から商賣に成功した經驗
▲無駄廢止の方法發表會
▲陸軍々人の家計内幕發表

第二附錄 彩色繪で發表した食品百五十種の榮養分析表

（國立榮養研究所で發表した日用食品百五十種の榮養分析表を一目でわかるやうにしたもので、どこの御家庭でもスバラしい大評判であります。）

第三附錄 冬の子供服と縫ひぐるみ人形 實物大の型紙七種

（冬の流行の子供服も此の型紙通りに裁ちさへすれば誰にも出來るので大評判。その外に流行の縫ひぐるみ人形の型紙も各種あるので大評判。）

コンな最新流の冬の子供洋服やお人形さんが實物大の型紙で誰にも出來るので大評判です。

（實物大の型紙で作つた冬の女兒用オーバーです）

（實物大の型紙で作つた可愛い縫ひぐるみ人形）

▲良人に愛人が出來た時の心得十箇條
▲肩のコリを直ぐ治す療法廿種
▲高い熱でも直ぐ下る療法
▲安價で有效な冬向の滋養物
▲火事と盜難の豫防座談會

お子様もちの女醫の子供の冬の病氣の手當法座談會

（冬は子供の病氣の多い時です。どうしたら病氣の危險から愛兒を救へるか。有名な女醫の方々が經驗上から發表された評判の大座談會）

冬のお化粧の祕法發表の大會

（折角の美貌の方でも冬は臺なしになります。それを防いでいよ〱美しくする祕訣ばかりを美容の六大先生が發表された大評判の記事）

寶塚歌劇の至寶!! 草笛美子の悲話　石上欣哉

評判小説 彼女の道（吉屋信子）
評判小説 相思樹（牧逸馬）
評判小説 聖なる乳房（山中峯太郎）
評判小説 悲戀火焔（林長二郎）

▲家庭の人としての濱口前首相の想出（濱口悌子）
▲母の立志美談發表 芳澤大使の母堂（高信峽水）

珍らしい冬の家庭料理六十種

▲温かいお汁物十七種の作方……▲温かい鍋料理十四種の作方
▲温かいお茶漬十種の作方……▲白菜の和洋料理十五種作方

新案發表 毛絲編の防寒物十種

▲紳士用のチヨツキの編方……▲温かい靴下カバーの編方
▲少女用ショールの編方……▲男用ナイトキャップの編方
▲少女用ブルーマの編方……▲温かい足袋カバーの編方
▲大人用の襦袢の編方……▲老人用の膝掛の編方
▲老人用室内肩掛の編方……▲男子用靴下カバーの編方

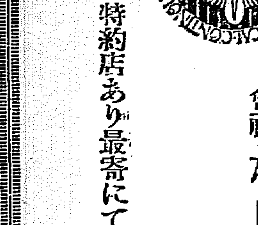
◆女兒洋服の作り方二種◆本裁男物襲ねの仕立方
◆女兒下着一揃の作り方◆婦人防寒コートの作り方

京都本場 丸帶六百本を贈呈の大懸賞

ハガキ一本で誰にも出來る大評判の大懸賞。早い者勝ち至急にお出し下さい。

五十錢（送料五錢五厘）

東京神田駿河臺 主婦之友社（振替東京一八〇番）



こどものかぜ・ねつに オイン

唯一の家庭常備藥

オイン……は 小兒に服み易く、副作用なき理想の良劑

オイン……は 最も安全で、少量で而も一番ヨクキク

オイン……は かぜ、ねつ、咳に、はしか、百日ぜきに、驚くべき効力あり

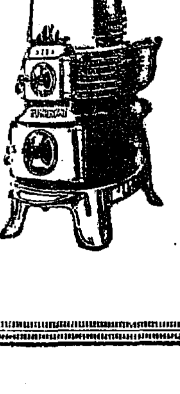
價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

各藥店にあり

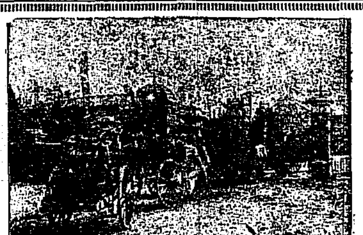
名實共に世界一

説明書進呈

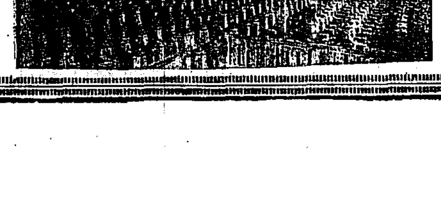
フクロクストーブ



フクロクストーブは我國貯炭式ストーブの開祖で世界各國の特許を持ち宮内省初め各省の御用品となり斷然類似品を凌駕してストーブ界の王座を占めて居ます。昭和三年以來軍隊官廳學校銀行會社各家庭に納入鮮内既に一萬貳千台を突破し絶大の御賞讃を蒙つて居ります本年は更に一層の改良を加へ依然として類似品の追從を許しませぬ切に御愛用を願上ます。



朝鮮軍司令部納入ノ光景



製作工場ノ一部

年々歳々福祿類似の模造品が澤山出まして曾福祿の改良などと宣傳して居りますが多くは福祿の特許を外す爲め内部の構造を複雜にして居りますから石炭が多くいつたり煙やガスが出たり部分品や胴が割れたりいろ〱欠點が有る樣です、どーか御求の際は壹圓や貳圓値段が安いからとて是等の模造品や特許侵害品や新聞や宣傳で顧客を瞞着せんとする素性の知れない新しい品等と玉石混淆せらるる事なくストーブ中のストーブたる「フクロク」を御選定願上ます。

日、英、米、獨、佛、伊、露、支、各國政府專賣特許

宮内省、陸軍省、海軍省、鐵道省、遞信省、文部省、大藏省、商工省、各省御用品

フクロクストーブ總代理店

合名會社 松田清商店機械部

京城南大門通二丁目
電話本局二四一〇・二九二八
振替京城一三一二九

各地に特約店あり最寄にて御買求を乞ふ

理事會全く行詰る
依然隔たる兩者主張
早くも悲觀說起る

【パリ十八日發電】聯盟理事會は秘密會議を續行する一方、私的會談により日支紛爭解決方式發見に努めてゐたが、十八日の秘密理事會に日支兩國代表を別に招致して兩國の主張を聽取した結果兩國の主張には依然として大なる懸隔あるを發見し全く行詰まりに逢着するに至つた、しかして理事會は今や聯盟規約の規定された妥協調停の方法が全部使び盡されたるや否やの研究に努力してゐるが、早くも悲觀說が擡頭し理事國の大多數は紛爭解決に對するあらゆる努力は既に盡し盡されたから聯盟が若しその態面を保たんとせば聯盟規約第十六條の制裁規定に訴へて斷然たる態度をとる外はないとの說を支持するに至り重苦しい空氣が漲つてゐる

妥協不成立の場合に
日本への經濟封鎖
アメリカの意嚮を確む

【パリ十九日發至急電報】傳へる處に依るとブリアン議長は理事會に對し若し廿日の會議で妥協的解決案を得るに至らなければ制裁規定の具體的方式決定のため直に聯盟規約第十五條及十六條の解釋に着手することを提議したといはれてゐる、尚ブリアン議長は本日午後ドーズ大使を訪問して、日本に對する經濟封鎖を行ふ場合アメリカは如何なる程度で聯盟と協力するやを確める意嚮であると傳へられ、今や容易ならぬ空氣が動き始めてゐる

昨日の聯盟秘密理事會
日支兩國を除き
定刻より卅分遲れ開會さる

【パリ十九日發至急電報】本日の日本及び支那兩國を除く秘密理事會はブリアン議長が緊急問題で出席が遲れたため定刻を三十分過ぎて十一時半から議事がはじめられた

何等の決定を見ず
開會一時間で散會す

【パリ十九日發至急電報】本日の秘密會は開會一時間にして午後零時半散會何等決定を見なかつた、明日(二十日)は午前十一時半から秘密會を開催することになつた

昨夜京城驛通過北行の二宮參謀次長
京城驛ホームにて—右から今井田政務總監、兒玉朝鮮軍參謀長、二宮參謀次長、室第廿師團長

重大なる要務を帶び急遽御東京司令部と重要打合せのため、十九日朝釜山上陸、北行した二宮參謀次長を途中大田驛まで出迎へれば殿車にて參謀本部渡大佐、根本中佐を傍に置き左の如く語る

▼……今回の渡滿は特別の使命によるものでなく過日の九州大演習に行かなかつたし、親友の本莊軍司令官も是非來いといふので滿洲の大演習に行くまゝである

▼……チチハル占領が聯盟に一大センセーションを起した事は今始めて君達から知つたのだが、錦州事件の時と異り聯盟も今は大分滿洲の事情も判つて來たのだからチチハル占領の眞相を詳しく知り度いといふ意味であらう、わが國はあくまで既定方針で進むべきで決して讓歩があつてはならぬ

戰爭ではなくて
地方の變亂に過ぎぬ
責任ある地方政府出現せよ
二宮參謀次長北行

今回の事變に對し新聞は皆是々非々で進み報道も正確で適切的であつたのは實に嬉しかつた、近い例が弘前の混成旅團が内地においても赤誠的歡迎を受けたとはその出征の意義を新聞が正しい輿論を作り上げて報導したのに依ると信ずる

▼……各地を占領してゐても戰爭は布かぬなんとなれば今回のは戰爭ではなく地方の變亂に過ぎず、地方政府が責任を持つて治安維持が完全に出來ればそれに委し、我が軍は鐵道附屬地内に撤退するのであるが、その責任の持てる地方政府が却々出現して來ぬ、故に秩序維持のため外國が何んといはうと撤退は今の所出來ぬ

列車が水原に到着すると兒玉朝鮮軍參謀長は出迎へのため乘車し二人は交々懇談を交へての懇談を何事か懇談し、再び記者團と會見なし午後七時京城驛に着くや出迎への今井田總監、室第廿師團長等と挨拶を交はし、同廿分奉天に向つた

遼陽部隊だけで
死傷九十九名
三間房の決戰犧牲者

【奉天十九日發電】昂々溪南方主として三間房の決戰に於て名譽の戰死を遂げた我第十六聯隊(新潟)軍士四十四名の遺骸に同聯隊負傷者小園少佐以下五十名計九十九名死傷者を搭載せる臨時列車は十九日午後六時半四平街着、同七時同地發奉天衛戍病院に向つた、死傷者氏名は目下調査中だがその他部隊の死傷者は目下不明である

黑龍江省に
新政府を設立
新主席は張景惠

【ハルビン十九日發至急報】行政長官張景惠は黑龍江省に獨立の新政府を設立することになり廿日ハルビン發チ、ハルに急行することになつた、張景惠は黑龍江省の新政府主席及ハルビン行政長官を兼任のはず、ハルビン特警總監初め張景惠系の要人は兩三日中に連袂辭職に決定ハルビンを去ることになつた、吉林省政府主席熙洽は張景惠と打合せのため數日中に吉林よりハルビンに來ることになつた

滿洲自治の出現近づく
各省政府の基礎固まる

【奉天十九日發電】黑龍江軍の大敗、チチハル城の陷落は袁金鎧を首班とする遼寧省新政府委員の結束を益々固めた政府の基礎いよいよ鞏固となり吉林省獨立(?)の政令は東支線道から更に東北方に行はれることゝなり、ハルビン特別區長官張景惠又決意すると ころあり、黑龍江新政府の出現ともなれば東三省及びハルビン特別區の四行政區はいよいよ自治の步調を整へ一箇滿洲自治國の出現に向つて躍進すべしと觀測されるに至つた

サイモン氏倫敦へ歸還
聯盟は重要決議を見合せか

【パリ十九日發至急電報】サイモン英外相は重要閣議列席のため本日午前ロンドンに歸還した、從つて本日午前の秘密理事會には出席しないがサイモン氏が再びパリに歸還するまでは理事會は重要決議を行はぬものと見られてゐる

ド大使に理事會出席を要請

【パリ十九日發電】聯盟理事會議長ブリアン氏は本日午後リッツホテルにドーズ大使を訪問したが、ブリアン氏はドーズ大使に對し理事會出席を正式に要請したと言はれる

新政權樹立まで
斷じて撤兵せぬ
芳澤大使繰返す

【巴里十九日發電】芳澤大使は十八日午後の理事會席上において日本は滿洲における日本人の生命財產の安全が保障されるまでは斷じて撤兵出來ぬ旨を繰返して強調しこれは滿洲に日本人の生命財產の安全を保障し得る基礎鞏固にして實力ある政權の樹立された時に於て始めて可能である と述べた、即ち日本は日支雙方が承認し得る政權が新に滿洲に任命されることを希望する意味をほのめかしたものである、なほ芳澤大使は特に、支那の疑義を有する或種の條約の改訂に應ぜんことを主張したが、これは日本が支那に對して讓歩することでなく日本の條約上の權利を確保せんとするものであつて日本の要求強硬化を示すものである

米國の強化は
聯盟を強化す
ブ議長語る

【パリ十九日發電】聯盟理事會議長ブリアン氏は本日午前の聯盟理事會を前に記者に左の如く語る

日支紛爭問題が聯盟に持出されて以來アメリカが聯盟と協力し或は聯盟外にあつてこの獨自の立場からその問題に關與してゐることは聯盟のとつた態度を確化し且つ強化させるもので、之に依つて必らず事件の速かなる平和的解決が保證されると信ずる

我が軍チ市入城

【奉天十九日午後二時二十三分發至急報】我が大興部隊の主力は十九日午前十時齊々哈爾に入城、各機關を占領し治安維持に當つてゐる

【奉天十九日午後五時五十七分至急報】我が第〇〇枝隊は本日正午威風堂々齊々哈爾に入城した

馬占山克山鎭に遁る

【ハルビン十九日發電】チチハルを脫出して行方不明となつた馬占山は齊克鐵道終端驛克山鎭にあることが判明した

我軍司令部は昂々溪

【奉天十九日發電】我軍は十八日午後八時チチハルに入城したので我軍司令部は昂々溪に移動した

日章旗を飜へして
戰鬪隊意氣揚々入城

【ハルビン十九日發電】聞電によればチチハルの我が軍一部戰鬪隊は黑龍江軍の逆襲隊を追ひ拂ひ日章旗を飜して十九日意氣揚々として齊々哈爾省城に入城したが、我軍はチチハルに入城しない根本方針である、從つて我が師團司令部はル省城の南一里の地點に駐屯して潰散した敵の逃走を監視中であるが、十八日拂曉以來の交戰で黑龍江軍は全滅の態である、尚チチハル方面は漸次安定して來たのでハルビンに避難中のチチハル滿水鐵事は近く歸任することゝなつた

黑軍の有力部隊
隊伍を亂し退却

【奉天十九日發電】我が飛行隊の報告に依れば黑龍江軍は總退却後齊克線に沿ひ東北方に退却せるもの如く、その中三千六、七百の有力部隊は正午前後齊々哈爾東方三十五キロの△家店を隊伍を亂し退却中であると

御下賜の繃帶を捧持して

過般皇后陛下より御下賜になつた繃帶を捧持して陸軍省一等軍醫正谷敏雄氏は去る十七日夜東京驛を出發、昨十九日午後一時京城驛通過奉天、吉林、長春、その他各地の派遣軍駐屯地に急行した(寫眞は昨夜京城驛にて車内における御下賜の繃帶と正谷一等軍醫)

山田一等卒 行方不明に

【ハルビン十九日發電】さきに昂々溪に出て軍使の務め黑龍江軍の捕虜となつた我山田騎兵一等卒は張景惠氏の努力により十八日午後當地に護送される筈であつたが、日支兩軍衝突で行方不明となつた、しかしてその生命については安全だと保證してゐる

外國武官の 滿洲狀況視察

【東京電報】英、米、佛及びポーランド等大使館附武官は我が陸軍の勸說により滿洲方面の狀況視察のため二十一日午後東京發滿洲へ向ひ出發する

即時滿洲に
出征を聲明
蔣介石から

【南京十九日發至急電報】蔣介石は即時滿洲に出征する旨聲明した

【東京電話】蔣介石は本日の全國代表大會秘密會議で各代表に對しこの際國家の主張を容れられたい、吾人は北上して黨と國の爲めに盡す決心だといよいよ日本を相手に起つ決意を披瀝した

チチハル撤退は
一應秩序回復後
陸軍當局語る

【東京十九日發電通】—陸軍當局談—滿洲派遣支隊が馬軍の中東線擊を決行、齊々哈爾に迫つたとは偶動に過ぎる、これで將兵の必要も差當り稍々薄らいだ形である軍が完全に齊々哈爾に入つたか否かは公報がないが早晩入城しようが、さて問題は齊々哈爾に何時まで駐兵するかだ、我軍は馬軍擊滅を目的とするのであるからその目的が達せられゝば直に引揚げるべきであるが齊々哈爾はこれ迄馬軍の本城であつた關係から相當以上に秩序を紊されてゐるだらうから軍もその狀況を見當てて今日入城明日引揚げでは目的が果されぬ譯だから一應秩序回復治安維持された後これを信頼する新政權者に引渡してから引揚げとなろう

學良の從兄
銃殺さる
部下の裏切りで

【奉天十九日發電】學良に反對して錦州を衝かんとした學良の從兄張學成はその部下が錦州軍の金錢的買收により突如裏切つたため、十七日高山子(故張作霖の生れたところ)において銃殺され、死體は直に包まれ北平に送られた、なほ同氏の部下郵旅長以下數名も捕縛銃殺された

會

本社見學(十九日) ▲全北金堤公普校訓導金泰玉氏外兒童三十名

朝鮮神宮新嘗祭 官幣大社朝鮮神宮にては來る廿三日午前十時恒例により新嘗祭を執行すると

愛國婦人會講演會 愛國婦人會朝鮮本部では明二十日午後二時より明治町愛國婦人會幼稚園に於て前内務省榮養研究所員で榮養研究に造詣深き藤谷鐵道氏を聘し榮養一般婦人榮養食品物等に關する講演會を開催一般有志の來聽を歡迎す

第六回武道大會 は二十二日午前九時から京中道場において舉行

太平漫語

行政整理の緊縮要求して朝鮮官界の冷氣凛然▲スチームで部屋は暖まつたが、行政緊縮の寒波は底冷えして首が縮んで仕事が手につかない▲上司は寒波に備へよ、寒さに強いものは極め避難者を募つては見たが應募者も滅となかなかつた▲凍傷の候補者とおぼしき面々、無論この寒さを乘切る自信のあるわけではなくむしろ斯る自信はないが一應頑張つけて見たいのが人情だ▲俺よりも彼奴の方が余程凍傷面をしてゐる、彼奴が凍つてこの俺がやられる法はない。この一抹の己惚れと氣休めと一理屈が締切り日に遂に眼をそむけさした。募集成績不良の原因もこんなところにあつた▲長くて三年、短くて一二年の官場の命、この命數を知らぬではないが、なかなか自ら截る氣になれるものではない、特別手當、退職手當に不足はなくても、この寒空にルンペンたるとは躊躇させられる、といふ告白が多い▲自ら截らずとも、行整の寒波はおのづから截るところに襲ひ來る。昔から首は縮めて截らるゝより差伸べて截らるゝ方がよいとされてゐる。往生際は綺麗にした方がよい。といふものゝこれも一理窟で人情には即せぬと見える▲黑龍江軍他愛なく近走、口ほどにない奴だの謎に油斷してゐると飛んでもない謎を稼ぐ▲何しろ奸智にかけては世界に比類がない、世界外交の怕舞臺で世界の大政治家達を手玉に取らうといふ手合さへある▲尤もこの『奸智』に手玉に取られる世界の『大政治家』達も賢明といふべからず。奸智と不明を相手では正義も骨が折れると惑しい▲弘前混成旅團、錦團の萬歲と感謝を載せて朝鮮通過一路滿洲へ。志氣軒昂たる東北の健兒を迎へかつ送る朝鮮もまた萬歲と感激にどよめく—

凡てを征服する
女性美の魅力
それは子宮の健全な肉體美から湧起る

女性美の偉大な力

◇典型的美貌の持主クレオパトラ女王の鼻が一分低かりせば世界地圖の色彩を異にせりとは、あまりにも人口に膾炙された一の喩へばなしに過ぎませぬが、それほど女性美の力の偉大なことは、洋の東西を問はず、また昔も今も變りがありませぬ。然も文化が進めば進むほど吾人共に美的觀念が發達して、愈々鋭く、纖細な美的觀察が行はれ、美を禮讃するの念は益々篤く切實な度を加へてまゐります。

近代人は悉く美の禮讃者であります。わけても近代人——殊に現代の——は、女性美の禮讃を以てその全生活とする時代であります。金力も、權力も、輝く女性美の前には一たまりもなく屈服されてしまひます。——實に偉大なるものは女性美の力であります。

肉體美の禮讃時代

◇時代の推移につれ、女性美に對する嗜好もまた自ずと變つてくるもので、過去に於ける時代々々の流行型に趣向か變遷のあつたことも、そのために外なりませぬ。

しかし、過去に於ける女性美の中心は、專ら顏形ち——眼鼻だちに置かれたものでありますが、今や全く傾向を異にし、現代人の眼は全身的に注がれ、その肉體美を愛好すると共に、健康——表情のすべてが健康の表現であることを第一要件となされ、顏形ちの少々不揃ひぐらゐは何んでもない時代になつたのであります。

肉體美即ち健康美

◇よく世間では、肉體美といへば肥え太つたことや、背の高いことをいふ向もありますが、たゞそれだけで肉體美とは申されず、眞の肉體美は健康でなくては得られませぬ。天性不完全な體格でない限り、健康でさへあれば容姿や肉體の美は自然に備はるべき筈のものであります。

然るに、婦人が一たび病弱に陷れば、青春の若々しさは忽ち失せて、見るからに痩せ衰へ、色艶悪く急に老けて見へ、厚化粧術に頼つて何んとなく沈みがちとなり、女性美の魅力は一時に失はれてしまふのであります。

されば、何人も眞の肉體的女性美を保有せんとするには、白粉つけて糊つけて、表面を誤魔化すお化粧よりも、平素病ひ氣なき強壯な體を作りあげ、肉體内から湧き起る輝く健康美を發揮することこそ、一生を幸福に導く所以でありませう。

他人を引付ける力

◇何んとなく好いたらしい人——とよく申しますが、それは矢張り健康の表現でありまして、身體に屈託がなければ何時も朗かに、他人を喜ばせ、他人に好かれるものでありましても、身體の何處かに少しでも異常があれば決して相手に快感を與へることは出來ませぬ。たとへ容貌よしの婦人であつても他人に嫌はれ、それと反對に容貌は悪くても他人に好かれる性質の婦人がありますのは實に不思議な現象で、健康美、女性美の魅力が斯うしたところにも働くことを知らねばなりません

子宮と表情の關係

◇茲に特に申したいのは、婦人の子宮障害と顏面の表情とは離すべからざる關係にあるもので、例へば子宮障害に侵された婦人の表情は、素人目にもその異樣さが、容易に判るほどに著しい變化を現すもので、女性美を傷けることこれより大なるはないのであります。

子宮病者に罹れば、婦人の容色の衰へるのは當然でありますが、わけても子宮障害は容色を傷けるばかりか、第一不妊症に陷り、結婚しても女の務めが滿足に果たされず、そのため夫婦の愛情は次第に薄らぎ、終には夫に見限され一生の不幸を招く結果となりますから、たとへ少しでも子宮に異常ある御婦人は、一時も放任することなく適當の治療を施すことが何よりも緊要であります。

それには、入院手術等の面倒なく、自宅に居て、服藥して治療の出來る子宮病の最良藥「中將湯」を少しも早く服用なさることが一番確かな方法であります。

子宮病を治されよ

◇中將湯は、子宮病血の道の最良藥として、これまで難治の病者を救つたためしは數限りなく、御婦人間に絶大の信用を博し、今や御婦人藥中の王座を占むる有様であります。世の子宮病患者は、ありふれた婦人藥等に惑はさるゝことなく、最も信用ある中將湯の偉效に充分信頼なされて、速かに子宮障害に血の道諸病を一掃し、天性の健康に復して存分に輝く女性美を發揮し、以て一身の幸福を築かれん事を心からおすゝめ申上ぐる次第であります。

◇なほ、子宮障害は中將湯の内服によつて充分治癒が出來ますが、子宮内膜炎こしけの強き方は、子宮患部に直接藥力の作用する子宮座藥「中將球」をお用ひになれば恰度外部に直接藥劑を塗布すると同樣の效果があつて、一層迅速に子宮病の治療が出來ます。

中將球の用ひ方は至極簡單で、夜就寢前に膣部に挿入し置けば、就眠中に藥劑は程よく溶けて子宮患部に達し、殺菌、消炎、鎮痛、收斂の作用を遂げ、一夜のうちに大效を顯します。

されば、中將湯の内服により血の道子宮病の内部療法を計るの一方、中將球を外用して局所療法を行ふことこそ、治療を速からしむる理想的にして、どなたも是非實行なさる必要があります。

◇中將湯、中將球は、全國到る處の藥店に販賣して居ります。中將湯の定價は、試用分廿錢三日分五十錢七日分一圓十五日分二圓廿三日分三圓四十日分五圓八十五日分十圓、中將球は四個五十錢九個一圓十九個二圓三十個三圓五十二個五圓、本舖は東京市日本橋區通三丁目津村順天堂、支店は大阪市北區梅田町一丁目津村順天堂支店であります。萬一藥店に品切の節は本舖又は支店へ御注文下さい。

社説

新政權の樹立を急げ

滿蒙更生の第一歩

巴里電報によると國際聯盟理事會においては目下南京政府の監督を離して樹立されつゝある滿蒙新政權の保障案提出の機運が熟しつゝあるといふことである。滿蒙の新政權樹立を國際聯盟が保障するといふのは如何にも解し難き事であり、殊に重大なる條約上の特殊權益を有する日本以外の第三者が支那の內政に立入つて干渉がましき行爲に出でんとするは、聊かお節介に過ぐるの譏なきを得ないが理事會自身の行詰りを打開し潰れかけた面目を全うする一策としては頗る興味ある提案なりと言はねばならぬ。提案者がドーズ米國大使であるか、ブリアン議長であるかはわれ等の關知する處ではなく要はわれ等は滿蒙の新政權は滿蒙三千萬民衆によりて樹立さるべきもので無關係の第三者の干渉は有害なりと信ずるものであるけれども滿蒙に支那本部の羈絆を受けざる自主的政治國を創立することは東洋平和に相應しき措置なるは勿論で之れに反對すべき理由を持たぬ。聯盟理事會に斯樣な提案が現はれたりとすれば、それは國際聯盟が此上支那の干渉を滿洲問題に加へんとするためではなく、滿洲の實情を諒解しながらも諒解せる結果なりと考ふるにおいてわれ等は此の提案を歡迎せんとするものである。

◇

現在、滿蒙を支那本部より切り離し更新政治の理想境を現出せんとする機運が熟しつゝあるは事實である。現に遼寧省においては袁金鎧、于冲漢、闞朝璽氏等によつて省政務が代行せらるゝに至り、一方宣統帝を擁立して民主的新獨立國を建設せんとする運動も進行しつゝあつて、軍閥に蹂躙されたる滿蒙から生氣潑溂たる新政治が發芽しつゝあるのである。聯盟理事會に現れんとする新政權保障案は、頗る滿蒙の新狀態に適合するものと稱してよい。新政權案の叫びに對して理事會より逡巡を強要せんとするは聊か偏頗の觀はあるが、それだけ又自主政府建設の必要が、一般に認識されたる反映なりとも見る事が出來る。何れにせよ、われ等は東四省及び內蒙古を一括したる自主的國家を建設するは目下の急務だと考へる。

◇

新政權の樹立が遼寧三省に限らるゝか、若しくは熱河省及び東部蒙古を包含するものなるかについては未だ一定せる見解は下されてをらぬ。併しながら、一般に東四省と呼ばるゝ以上、熱河省及び熱河より南に一線を劃して錦州において海に注する一帶の地域を包括するものと解するが至當であらう。地域が廣大であるだけ、政治の中心勢力は確固たる實力を持つものでなければならぬ。日本は新政權樹立には無關係であるが、この大事業の遂行に關し好意の指導と援助とを與へて一日も早く平和と希望に滿ちたる新國家を現出せしむべきであると思ふ。

◇

新政權の樹立に前途を加へて、滿洲の平和を脅威しつゝあるものは黑龍江に馬占山あり、吉林に張作相あり、しかして北平に張學良がある。馬占山氏はすでに一敗地に塗れ、黑河に向つて遁竄しつゝあるが、張作相氏はハルビンの東方賓縣において吉林政府を建設し張學良氏は錦州に遼寧省假政府を設けて南滿洲に向つて競合せんとしつゝある。滿蒙新政權の建設が急務であればあるだけ、これ等の三妨碍物を一日も早く清掃する必要がある。われ等は此點に關して滿蒙三千萬民衆の一大奮發を促して止まない。而して滿洲の平和を脅かす三妨碍物の除去に關して日本が實力的援助を與ふるとは少しも差支なきのみならず、進んで積極的行動に出づるとも、場合によつては止むを得ないと思ふ。

我軍の大なる機動力

四分の一の兵力で一晝夜にして黑龍江軍を擊破す――

各國人齊しく稱讃

【奉天十九日發電】我軍が僅に一萬四千の兵を以て滿鐵一千百十二キロ、吉長線百二十八キロ、四洮線四百二十六キロの鐵道及び沿線各地都市の警備に當つてゐることは誰しも兵力不足を感ずる處だが、今回黑龍江軍約二萬が大興北方より我軍擊攘の擧に出でんとするや我軍は直ちに全線より軍の移動をなし僅四分の一强を一晝夜にして黑軍を擊破した事實を見て、在滿各國人は何れも日本軍の機動力の大なるに喫驚し、斯かる大なる機動力を發揮した戰鬪は恐らく世界戰略史上空前のことだらうと稱讃してゐる

北滿の支那人 威力に驚嘆

建國以來日本軍の北滿出動は嚆矢

【ハルビン十九日發電】對支關係において日本軍が北滿に出動したのは建國以來今回をもつて嚆矢とされてゐるが、他方日本軍恐るゝに足らずとしてゐた黑龍江軍を一擧に擊破した軍の威力に驚嘆してゐる、なほ我軍の用意周到、機宜の行動によりハルビンは殆ど避難する支那敗殘兵の襲擊を受けず七千名の內鮮人は無事に日を送り得よう、また東支鐵道の運行も異常はない

擧國一致 勇往邁進の秋

滿蒙懸案の根本的解決を期す

北滿邦人大會宣言及決議

哈爾賓で開催の北滿日本居留民大會の宣言並に決議左の如し

宣言

今や時局は北滿に展開し事態頗る重大、國際政局亦頗る險惡の狀勢に在り

北滿邦人は實力發動の言議を明確に徹底せしめざる可からず抑國際に於ける我が權益は國際法上正當の權利にし斷じて他國の容喙を許さず

若しそれ今回の事變に對する帝國政府の態度が和顏微笑の結果に終るが如きことあらん乎遂に日本民族滿蒙撤退の悲狀を釀成することは必定なり

今や我帝國一致獨自の國策を以て勇往邁進すべき絕好の秋なりと信ず、この際一歩を誤れば悔を百年の後に貽すに至らん

北滿は南滿同胞生存の第一生命線なり時局に伴ふ露國勢力の東漸を阻止し張學良一派政權を排し目的の貫徹に努めざる可からず

北滿在住四萬の同胞は未曾有の國難に際し第一線に北滿日本居留民大會を開催し堅忍の決意を以て之を宣言す

決議

一、吾人は母國八千萬同胞と協力し、滿蒙懸案の根本的解決を期す

一、吾人は滿蒙懸案の解決に際し、第三國の壓迫干渉を排擊す

一、東洋平和の擾亂は斷乎として北滿赤化の徹底を期す

右決議す

昭和六年十一月十六日　北滿日本居留民大會

珠算進級試驗

京城府金管理所では十九日午後一時から全所員定期珠算進級試驗を施行した、現在の技倆の階級及び人員は左の通り

特別一級五人、特別二級一人、一級二八人、二級一五人、三級二六人、四級三九人、五級三九人、六級三三人、七級八一人、無級一〇二人、計三四三人

遼寧省の負擔大輕減

民力涵養を目標

滿洲視察を了へた色部鮮銀理事談

滿洲事變勃發後在滿鮮銀支店の狀況視察のため奉天に赴き遼寧省財政顧問として省政府組織制度の改革並に民國廿年度豫算編成に與し併せて東三省官銀號の再開に努力した色部鮮銀理事は十九日歸城したが滿洲狀況につき左の如く語る

奉天滯在中遼寧省財政制度改革に努力した、即ち從來省民が苦しめられてゐた支那國民の租稅を輕減するため省稅六種、未減四種、地方自治に要選八種を行ひ、從來二千萬元からの收入で不足であり滿洲八千六百萬元の中軍費が七千六百萬元を占めてゐたのを今後は軍費を三百六十萬元に節減し省政府の一ヶ年豫算を一千二十萬元に切詰めることにした、省政府の收入は間接稅に賴る方針であるが歲出千萬元を優遊とし既に二百七十萬元を切め二千萬元に上るから結局一千萬元の剩餘金を生じ國民の福利增進を第一とし第二には匪賊討伐、第三は官銀號の基礎確立を行ふ方針である

遼寧省の財政は近く奉天省政府と稱される筈で關東軍は民國の善政第一主義を要望し三省を自治に任せる方針には協力を吝まぬのである、滿洲に於ける通貨は鮮銀券は關東州及滿鐵附屬地では絕對通用力があるが其他の主要地では元大洋と奉大票で吉林省では哈大洋國幣、黑龍江省では官帖と哈大洋が流通してゐるが租稅の納入は元大洋により特產物の取引は元大洋と正金の鈔票で行ひ日本商人との取引及輸入取引には金を以てしてゐる、馬占山のチチハル放棄によつて黑龍江省の財政及通貨も急速に改革される筈である、鮮銀の開きをなくするために上海現銀をとり寄せて鑄造もしてゐる、各地に便衣隊が頻りに出現し危險この上もない、軍隊の增派が必要だらうと思ふ、私は二十日夜發で東上、總裁に報告し關係當局と打合せの上再び滿洲に行くことになるかも知れぬ

捨鉢の黑軍

極寒に勇奮する皇軍

【ハルビン十九日發電】全線的敗北の黑龍江軍は支離滅裂となり退却中であるが、チチハルの我が軍は昂々溪附近の兩線に頑張りつゝあり、チチハル城內の卑生まで驚嘆的に抗戰せしめ今や黑龍江軍の捨鉢的に我軍に對抗してゐる一方多門師團長の指揮する我が軍はチチハル省城と昂々溪間の三家子、五河馬地方で零度以下二十度の酷寒をもものともせず敵軍の逆襲に備へてゐる

不自然的現象を示す經濟界

フォード氏談

【デトロイト十八日發電】自動車王ヘンリー・フォード氏は近來の經濟界の困憊的現象中に大きな不自然的現象あること及び一般財界人がこれに對するや因循姑息少しも新境地開拓の熱意を示さぬことを慨嘆し左の如く述べた

目下の經濟的沈衰は困つたことだが、予は舊の好況時代復活を期待せず希望もせぬ。唯我々は新しいシステムを見付けることが必要だ、最近亞爾然丁の小麥作が凶作だと判明するや小麥市場相場が上り一般財界の前途が樂觀されるに至つたが、此の現象は小麥作が悲觀されゝば一般財界が樂觀されるといふ不自然な現象を示すもので、斯くの如き消極機構が順調に復した際で誰れも喜ぶ譯には行かぬのだ。總ての人が豐作を喜び不作を悲しむべきが本當だ、アメリカ資本家勞働者とも他力本願に馴れ過ぎたこの罪は經濟政策にある。本來世界の何處でも經濟なきやうにしたらいい。綿花の過剩で困つてゐるが却つて結構ではないか。生產過剩は價用と發見の鼓吹だ安くて便途の擴まる自動車のみならんやだ

群取免許申請

群山米穀商組合新任理事正木惠一氏は數日來本府に出頭して群山米穀取引所設置運動につき當局と打合中の處、いよいよ取引所設置に關する一切の打合が出來たので直ちに正式に認許申請書を提出することゝなつた

綿布類活況

實需期に入つて

實需期に入り綿布類の需要は急に週行爲み活潑であるが本年は珍しく朝鮮產綿布等の鮮產物の需要が非常に增加し移入布の價格は例年に比し思はしくない。右は中間配給機關であつた鮮商が今回の事變で閉鎖したのと、各商店が慎重な態度で取引をなして居る關係から危險に暴露される期間の長い內地移入布を取扱ふより、鮮產布を取扱ふ方が比較的確實な故である相場は現在の銀相場安と支那輸出打擊のため前年に比し二、三割安見である、なほ本年の鮮消費收量は九月までの移入布及び鮮產布の消費狀態より見て前年より增加する共減少はしない模樣である

支那國民性

滿蒙問題に 直面して(三)

二、排日侮日　下

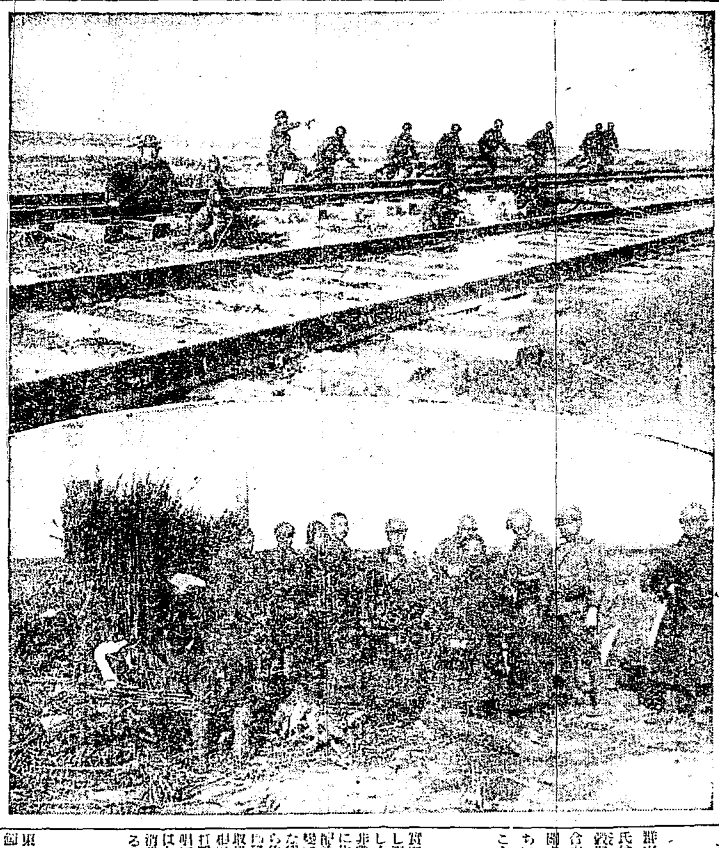
支那には『相見の禮』といふ格言がある、相見の禮とはお互に對向して話す時相互の面子を潰さぬ事である、面子觀念は誠に感心なことであるが甚だ不都合な點もある支那人の面子觀念を研究すれば數個大部の亂暴となるが今一、二例を擧ぐれば十年前國恥里で總理甲國使(先年南支衛學の際の在福建里總督司令梁少將)を招待し或目的の協議をさせ樣と企てたが、夷族の手腕により八分通り成功した時際今が『太々急病』の通知が來たので强いて急ぎ送り返したが翌日見舞に行つて見ると彼はうまく支那に迎きれたのであつた

私はこれを詰めた所が先方では常にこの相違をしてゐることを平氣で白狀してをつた、そしてこれが禮儀と心得てゐるのである、日本では正月その他祝祭日には斷然に接待者が相當に見受けられ特に婦人に至つては不體裁の極であるが、支那人は常に面子を考へて欲むから上述の樣な問題は決してない、遊里に行くにしても身分階級相當の國に限つてゐるので日本の旅行者が第三流のいはゆる下宿へ殿下等な營業館)(一流班子、二流茶室、三流下宿)を見たがるのがある、支那人は奇異な感を抱くことがある、支那人の思想からすれば紳士が斯くの如き處に往くは面子にかゝはるとしてゐる、苦力を見て支那人全般が同樣に不仕禮と思ふのは間違ひである、社會的階級によつて著しく異る俗語に『徒步者は人力車を避け人力車は馬車を避く』(自動車の無かつた時代)とあるが如く支那には古來相互の面目特に長上の面目を立つる習慣があり、現在その習慣はすでに失せても形式だけは殘つてゐる相見の禮の一例を擧ぐれば、李某が紹某と途中で會つたしかして李は紹に今晩七時に芝居見物に行かうと誘つた、紹は承諾したがその實紹は王某と今晩七時に運動會見物に行くことを昨日から約束してゐながら李と芝居見物の約束は履行出來ないから無言で假約するのである。しかして假せした時には紹として李が誘つた時向き合つて不同意を唱へないのが相見の禮で直接に拒絕するのは禮を失くものである、

支那人は二重三重の人格所有者であるが、商取引だけは上述に反し信用確實である、支那商人と數年間も取引を行ひ互に信用すれば證書等は無くとも履行確實である商業に對する道德と努力は彼等が世界的に誇張するゆゑんである。在支日本人は小金をもうくれば奢り衣美食特に婦人に至つては服裝と見透へる程贅澤の服裝をなし乳母よ、女中よ、番頭よと使用人を增して花見遊山に奢侈の限りを盡しその費用は商品の價值に割込ます者が少くないが、支那商人は蓄財慾旺にあるも滿足することなく粗衣粗食に甘んじ梱包等の原品に到るまで利用して價值を主張をとり薄利に甘んずるもので、ある、數萬圓も貯へた下男風がその日暮しに困つてゐる日本商人の殘飯を食ふて働いてゐる例も少くない、支那人は空氣の仲裁、面子を...

取引の仲介又は物事を依賴する時その他談判交渉の際『私の面子の爲に』といへば必ず成功するもので、ある、某氏が熱河附近旅行の際彼の使用人が附近の子供を毆打せしめ村民多數群集して使用人を包圍しスハ一大事に至らんとせし時『俺は日本公使館の武官である俺の面子の爲に許してやれ』と叫び難を逃れた例もある。從つて面子の如き國民性であるから國民觀念は稀薄で利己觀念が發達してをつて、而も自大思想は旺盛であるから國家の體面や面子を汚す條約の存在を排斥する觀念は熾烈であり自己に都合の惡き條約の不履行は茶飯事である。大正四年日支條約直後より支那官民が慾しき反日氣運を擧げ官民は條約不履行の爲の團體を設け官民が協力して日本の利權排除に努力したのは、國民性を理解する者の首肯さるゝところで對支政策としては寧ろ形を捨て實を得る方法が上策である、今次の根本解決に就て誤りである、要するに實を有るこに於ては形の缺くるとも形のみにては名目である、大正五年以來排日は年と共に漸次激烈に向ひしが蔣介石が南京に現出して來英對外國際を標ぼし共產黨とは絕緣した後は國權回收、租界撤回、外國兵撤退は國民黨の旗印、即ち生命とするところで民衆をあつむる爲の看板子上唯一の方策として確立してゐるのであるから、排日が增大するのは當然の勢ひでつひに侮日まで進み排日となつたのである、日本が外交々渉で利權擁護をしようとあせつても矢張東洋百年の大計を誤り假令も排日に賄賂するのであるから武力を以て根底的觀念を打破するか支那に屈從して利權を放棄するより外に手段は無いのである。

四洮線の我軍守備



(上)四洮線には屢々馬賊が列車を襲擊し鐵道を切斷するため出沒する、今しも馬賊襲來の報に我鐵道守備隊が馬賊に向つて突進しつゝあるところ▲(下)四洮線を守る我が鐵道守備隊

◇株　式◇

大株短期引跡

◇期　米◇

各地米後場止

仁川期米本玉表

群山廻米報(十九日)

本邦唯一の精良品　男女防毒ゴム　サック

丁子屋

養鷄及家畜飼料　澤浦精米所飼料部

學校の成績　ノーシン

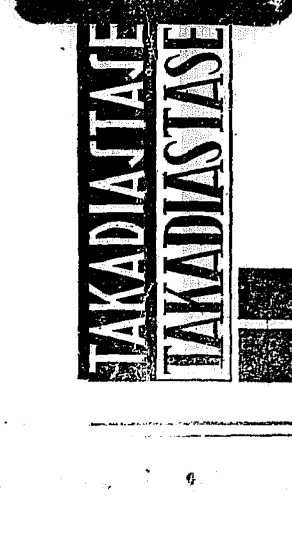
クスリハ山岸　卸と小賣＝通信販賣　每月營業月報進呈　山岸天佑堂　京城府本町一丁目

智識の献立　一九三二年度　海外新聞雜誌の御豫約最好期刻々切迫！(カタログ進呈)　丸善株式會社

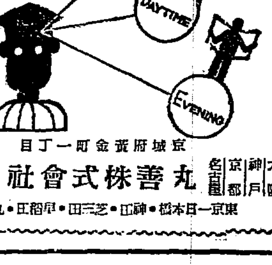
資生堂齒磨　專賣特許　本邦唯一のクリーム齒磨

ファゴール　肺結核藥　新藥　肺結核、肺炎、肺尖加答兒、肋膜炎　一手賣捌元　友田合資會社

獨得無比の強力消化素　タカヂアスターゼ　三共株式會社



即賣なるが故に安價なり　日本毛布



地方評壇

競馬に絡る惡評を聞く

眞なりせば重大事件

馬券、勝馬投票券は、吾々の知る範圍では極く最近迄一種の賭博視されて居た事を記憶する。然しこれも馬匹改良、畜産奬勵等と理由づけられて遂に公許されて見れば賭博と許り見てをられぬ時代となつた事も是認し得る

◇

されど吾々は最近全州地方に行はれる競馬における勝馬投票に對し八百長的の競馬をやることを係りに屢々聞く。いはく。スタートの遲ぶりの不正いはく。競走中の八百長、いはく。票屋の打合せ等々聞くに堪えたるものがある

◇

噂なれば眞なりや嘘なりや確實性もなきこと屢々ありと傳へられることはあまりに不自然を思はしむるに足る充分の理由である。何となれば、投票する程の者は馬の鑑定に對し相當の眼識ある者であり、馬を見てその良否はおよそ見當つくものである。しかして投票者に及び馬匹に對し一票の投票なき等とは、吾狂はせも甚だしといはねばならぬ

◇

これをしも馬匹改良畜産奬勵として默過するならば、それは八百長賭博を許すものであり徒らに民衆の投機的嗜好を助長するものである。これをしも取締らざらば勝野球、勝庭球、勝ラグビー、勝撲相投票も許可さるべきであり、しかして美名として、國民保健、體育奬勵等と理由づけらるべきである

◇

幸に左様の如き八百長無くば老婆心に過ぎざりしを喜ぶ（全州）

慶尚南北道邑長會議（統營にて）

全羅南道

木浦米取の設立認可申請

道經由─本府へ　正式調印濟の會員は十八名

木浦穀物商組合では木浦米穀取引所設立につき十八日同組合理事林井氏は設立認可申請書を携へて大道し道經由本府へ申請することゝなつたが正式調印ずみの會員は左記十八名である（木浦）

內谷萬平、森酒井、道原快次、森本範太郎、大田吉郎、近藤又平、森田鑒吉、金俊錬、油野米太郎、八島嘉藏、井上智吉、文在喆、福田有造、林田有誠、堀日開米所、沼田誠、岡村松三郎

木浦府會

府尹が初議長としての木浦府會は十六日から十八日まで三日間に亘り毎日午後一時から午後四時まで開催されたがその日程等は次の通り

第一日（十六日）

第八號議案　青年訓練所を府營に移管の件、可決確定

第九號議案　六年度一般經濟豫算追加更正の件、同第八號に附屬する青年訓練所經費歲出入に關するものであり、可決確定

第十號議案　木浦府々稅條例改正の件

同設施規定改正に關する改正あり私案通用範圍の改正、稅率の引下げ並除外の引上げをなし新に減損並未詳及び最低不適年稅の諸規定を設け其他の現行府稅中には戶別稅が併記されて居るとしたのが改正案に於ては雜種稅は別種なる改正の主要なる點であり議員中から出張取役業登に際し〜が採決に至らず原案通り可決確定

第十一號議案　雜種稅條例制定、一部委員付託となり第二日に廻ることとなり委員を選擇す

第十二號議案　戶別稅條例改正、原案可決確定

以上を以て第一日を終り委員會に移る

第二日（十七日）

前日委員附託となつた雜種稅中の鉛船稅、荷桂稅、藝妓技妓稅につき委員長村上氏より鉛船稅は五十噸以上總百又は發動機船は廿四圓然らざる鉛船八圓、十噸以上繫船又は發動機船十二圓、然らざる鉛船四圓、五噸以上十五噸未滿又は發動機船四圓、然らざる鉛船二圓とし荷柱稅は一本三圓藝妓稅は六圓とする五十錢宛引き下げ（一等二圓五十錢）とすることに全會一致し滿場賛成し異議なく、その他の原案も贊成可決確定

第十三號議案　府外給水條例改正、可決確定

第十四號議案　府基本財産蓄積及び傳染病豫防令改正、一部修正可決

第十五號議案　基本財産蓄積停止の件、原案可決

第十六號議案　隔離病舍使用條例改正の件、原案可決

第十七號議案　傳染病豫防從事員特別手當及び救治料支給條例改正の件、原案可決

第十八號議案　一般經濟用納稅者規定設定の件、原案可決

第十九號議案　府外落決算分事項の一部修正の上原案可決

これを以て第二日を終り第三日（十八日）は昭和五年度一般會計、特別會計公益質屋經濟歲入出決算報告及び認定あり日程の全部を無事終了した（木浦）

本年產米標準查定會

廿二日木浦で開く

全羅南道の本年產米標準查定會は廿二日午前十時から木浦米穀檢查所上で開催することに決定したが道からは關係官、各郡からは當業者長生產者の各代表、內地からは東京大阪方面の需要者など約七十名が出席する豫定であり查定會は同日午後四時を以て終る見込である（木浦）

植桑の申込み多し

光州郡農會では三十一萬本の植桑計畫を樹立し過日來申込取纏め中であるが養蠶は米、棉花等の農作物の價格下落せるに反し斷然有利な地位にあるので各農家は何れも養蠶に精進せんとしてゐる際として桑苗は非常に安く一本五厘で植桑者へ配付するのであるから希望者殺到し已に二十七萬本餘の申込に接し尚三萬本を餘すのみであるから郡當局では數日中に申込を締切る筈である（光州）

南朝鐵の職制變更

麗水光州間を營業區域とする南朝鮮鐵道會社は本營業開始を控へ會社の主腦を置く意向であるが先づその前提として職制を刷新し新たに出張所長を任命しその部下に營業部長運輸部長庶務部長を置き營業支配人官野久氏は退任東京において有名なる某會社に入る筈であると（光州）

前科七犯萬引

十五日午後一時頃のこと光州本町一丁目の光三商店へ一名の男が買物をなす風を裝ひて店員の隙を伺ひ反物一四疋を萬引して逃走せんとするを店員が發見し追つかけたが上衣を脫いで逃走せんとするので光三から急報したので駐在巡査出張は早く駈けつけて逮捕し本署に引致取調べると件の男は光州郡瑞坊面覺洞里朴某前科七犯で昨年四月光州刑務所を出所した金昌洙（二）なることを判明査が知りをるのでいくら責に取調べても一切口を緘して言はぬので入田刑事と宇治巡查が索引搜查をなし深田の賍品を押收し本人に突きつけ調查すると包むに由なく自白したがそれによると彼は刑務所を出て以來錦州方面で商利同門の窃盜をなし十二月以來光州にて諸所の店を荒し廻りその賍品總二百數十圓に達したは余罪ある見込で嚴重取調中（光州）

自動車檢查

全羅南道保安課では光州邑內における自動車の車體定期檢查を十月二十一日より二十八日まで施行したがこの期間に正當の延期手續きをなさずして檢查を受けなかつた自動車の所有者七人で自動車は十臺である從來は一二臺に過ぎなかつたが最近は自動車營業者なり所有者が勝手に構へる向があるので陸運に處する必要ありとて直に運轉を禁止しその所有者に對しては十四日自動車取締規則により科料五圓の處分をなし運轉禁止中の自動車十臺は十四日午前十時より道營班において檢查し三臺は廢棄した（光州）

修養團一日講習會

全羅南道並に及び修養團光州支部主催の修養團婦人一日講習は十六日午前十時より市內本願寺において開催千原支部長開會の辭を述べ修養團婦人部幹事中山理事講師として講演その他種々の行事をなして更めて遙拜の式ありて中食一同は圓陣を作りて食事の行事をなし午後一時集合合掌につき約二時間に亘り講演あり參會者に多大の感動を與へ後合掌の歌及體操にて最後に萬歲を三唱し支部長閉會の辭を述べて午後三時盛會裡に終了した道よりは關野內務部長

森學務課長、岩村社會課長、渡井視學、楢原視學も列席し又婦人には良井總裁正、酒井慶州、森學務課長、國澤地方課長、岩村學務官、河內女學校長、平野師範校長、片山警察部長、上田府尹の各夫人をはじめ官民有志夫人令孃等六十余名でおつた道く泉山寺、松井里よりも十名の受講者あり光州における最初の婦人講習會としては大成功であつた＝寫眞は光州における修養團婦人一日講習會＝（光州）

慶尚南道

金海丸沈沒す

釜山から金海へ航行中　一名行方不明

十八日未明より釜山沿岸は豫報の颱風と共に猛烈な西北風が吹き荒れ同日午前八時四十分頃石炭二萬五千斤買九千斤を滿載して釜山を出港した金海郡官面新湖里林某所有金海丸（二〇）金韓福（二）の乘り込みの帆船金海丸一四〇石積は金海へ向け航海中東萊沙下面下の沖合にて猛烈のため水難となつて航海意の如くならず浪間に漂ふ裡ついに頽覆し林山牧の島辛道根外二名乘組の漁船安正丸に救助されたが金韓福は沈沒と共に激浪にさらはれて姿を海中に沒したので急報により釜山水上署から署員を現場に急行せしめ死體の搜查につとめたが發見せず間もなく引返した（釜山）

廉賣所の火事は放火

保險金欲しさに

去月三十日の夜半釜山草梁町共同廉賣所山中方より發火して同市場全部を燒失し損害四萬一千圓に達した火災事件は釜山署にて火元山中フキ（三）の申立に不審の點が多く嚴重取調べ中であつたが果然市場餘燼事件は火元フキが保險金一千圓の欲しさに自宅勝手元の鉋鋸に石油を注いで放火した結果であることが判明したので十九日一件書類と共に身柄は檢事局送りとなつた（釜山）

慶尚北道

退職希望者感心に一人もなし

慶北の行政整理

慶北道の行政整理による馘首は十三四名に上るべく、殊に『退職希望者は申し出られよ』との通牒に對し希望者は申し出られよとの通牒は殆んど決定したので道では十七日出張中の金知事急遽歸宅各部長一堂に會合協議したが發表は十二日に入る物と見られこれと同時に地方費技手その他傭人にも及ぶ模樣である右について金知事は『豫算の關係上多少の犧牲は止むなく行はねばならぬが淘汰は多少おくれる整理の標準は大體六分である』と語つた（大邱）

慶北物產協會生る

あす發會式を擧ぐ

慶北物產協會は朝鮮物產協會の趣旨をそのまゝ踏襲し道內各生產者の生產業振興を兼ねてはかる趣旨のもとにこの程準備をとゝのへて來たがいよ〳〵二十一日發會式を擧行することになつた（大邱）

家賃と地料調查

大邱借家地料値下同盟會では十七日午後七時から同事務所で委員會を開き各町の借家地賃貸借について調查をなすことになり十八日から實行委員八氏は各地主家主を訪問調查することになつた（大邱）

會頭は小倉氏

けふの總會で決定する

大邱商工會議所選擧後第一回議員總會は二十日開會されるが當日は役員選擧がある位の程度で他に何等議案はない模樣である然して會頭には殆んど滿場一致で小倉武之助氏が推される見込みである

平安北道

退職のチャンス

有利な條件を附し　希望者を募る

平北道では十七日各府郡宛に退職勸誘者には年末賞與を本俸の三ヶ月分を支給し同職員俸給の三ヶ月以內に內地に歸るものには家族の分まで支給するほか退職賞與及び退職慰勞金も最高八ヶ月最低四ヶ月を給するといふ有利な條件を附して希望者を募りつゝあるが道の一回行政整理は年內に行ふ模樣で第一整理人員は豫定の定員の一割に希望者が達せぬ場合は餘儀なく整理のため退職せしめるとのことである（新義州）

一角を殺す

四角關係の揚句

平北江界郡從西面 [illegible] は多情の女と同居人の [illegible] の夫 [illegible] とも關係を生ずるに至つたため [illegible]

無罪二つ

新義州府錦町七丁目大村 [illegible] 田 [illegible] は [illegible] 殺人未遂被告として懲役八年を求刑されてゐたが十八日 [illegible] 十分の證を以て無罪を言渡した又公判に附され無期懲役を求刑された新義州中の島居住の朝鮮人金一俊（三）も同じ無罪の判決言渡を受けた（新義州）

新義州測候所移廳

新義州測候所は來年度から新事業として太陽の日射觀測を始め [illegible] 新築の廳舍へ移轉 [illegible] 午後四時から官民多數を招待し落成移廳式を擧げ式後祝宴を催した（新義州）

中の島へ自動車

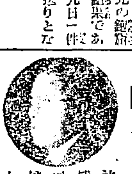
新義州多田商會自動車部では今春以來計畫中であつた新義州中の島間の乘合自動車がこの程漸く許可になり廿日から開通することゝなつたが許可は王子製紙側の堤防上道路約一里で料金は廿五錢であるこれによつて從來交通不便であつた新義州中の島間の交通が頗る便利になつた譯である（新義州）

咸鏡南道

人の噂

或日の橫顏（四）

夫子自らを知らず　咸興郵便局長　田邊宗次君



法學士の學位を有し明春は江原道の某所で手腕を揮ふ相當期つた仕事が手に入る見込も濃いたところに日頃の孫子な生活振りが窺はれる [illegible]

咸興小唄

今月中に來る

愈に懸賞募集の結果一等入選の咸興小唄は去る十日ビクター本店において三吉（小唄）羽衣歌子（行進曲）の吹込みを終つたので本月下旬までにはテスト盤が咸興に到着する筈（咸興）

倉庫の火事

十八日午前一時頃利原郡 [illegible] 倉庫 [illegible] 四百叺を燒失した、損害、原因取調べ中（咸興）

歡武野球大會

咸興體育協會は二十二、二十三の兩日咸興において第二回北鮮 [illegible] 野球大會を開く（咸興）

時局講演と映畫會

咸興分會、咸興府、咸興警察署、咸興商工會、咸興商業會共同主催の時局問題講演會並に時局映畫大會は十八日午後六時半から咸興劇場で開催 [illegible]

重信の娘

苦海に沈む　父の罪の償ひに

[illegible] 四十男の無分別にも雇主の印鑑を盜用して [illegible] 五千圓 [illegible]

咸鏡北道

輸城川改修

工事進捗　農閑で人夫の出足多し

窮民救濟事業としての輸城川改修工事はその後着々として進捗しつゝあるが、昨今や、農閑期に入つたので人夫の出足もなく直營及び請負を通じ、毎日一千四百人前後の出役者あり農作物不況の折柄一般に非常に助かり直に救濟事業の目的を達しつゝある（羅南）

繪はがきを送つて下さい

內地小學生から　可愛いゝ熱心

道學務課へ舞ひ込んだ可愛らしいはがき……それは愛知縣東春日井郡池川小學校五年生一同から『僕の方は秋の最中で勉強するには一番よい時です、勉強の上では遠い所はハッキリわかりませんから困つてゐます、珍しい繪はがきでもあつたらすこしでもお送り下さい、そしたら勉強するにも大そうよいのであります、どうぞよろしくお願ひいたします、たのしんで待つてゐます』と中々上手に書いてあり、この愛らしい注文を受けた學務課では、咸北道內各學校に依賴して地方々々の繪はがきを蒐集中であり近く取纏めの上送つてやる筈である

京畿道

仁川の失業者一千二十四名

朝鮮人は九百二十九人　內地人は九十五人

仁川府では去る十五日府內一般にわたり給料生活者、日傭、その他の勞働者の各項目にわけ內鮮人一〇、四五五人につき失業調查をなしたが給料生活者については內地人において四六人（失業率四、三パーセント）朝鮮人において一七〇人（失業率一一、三パーセント）計二一六人（八、四パーセント）で日傭勞働者については內地人において（七人一一八、〇パーセント）朝鮮人において五二七人（九、二パーセント）計五四四人（九、三パーセント）を算しその他の勞働者については內地人において三二人（失業率三パーセント）朝鮮人において二三二人（失業率一二、八パーセント）計二六四人（一一、九パーセント）を示し結局失業者推定數一、〇二四名である（仁川）

仁川商工議員總會

仁川商工會議所では十八日午後四時から同所內に議員總會を開催し出席議員二十四名（缺席者野口）先づ朝鮮商工會議所聯合會出席報告の件（吉田氏より）中央試驗所廢止反對報告の件（吉田氏より）保險料率引上げ反對の件の [illegible]

岡本商議理事辭任

後任は元商銀の酒井氏

仁川商工會議所では創立十五年間理事の要職にあつて仁川商工業發展のため盡瘁せられた岡本保誠氏が今回病氣の爲め辭任することになりその後任として元商銀仁川支店長酒井氏が就任することに決定し十九日承務一齊の引繼ぎが終つたので午後六時より矢坂樓に官民有志七十餘名を招待して岡本氏の送別を兼ね酒井理事の新任披露宴を催し一同十分なる歡を盡して散會した（仁川）

江原道

第二回米作豫想

平年作に比し一分減收　八十一萬七千石

本道稻作第二回豫想高（十一月一日現在）を各郡別に示せば左の如くであるが、全體において前年より一割五分一厘の減收を示し平年作に比してさへ一分減收の有樣である。概して嶺西地方は稍良好であるが嶺東地方は暴風害等のため不良である

郡別	第二回豫想	前年實收
春川	[illegible]	[illegible]
麟蹄	[illegible]	[illegible]
楊口	[illegible]	[illegible]
淮陽	[illegible]	[illegible]
通川	[illegible]	[illegible]
高城	[illegible]	[illegible]
襄陽	[illegible]	[illegible]
江陵	[illegible]	[illegible]
三陟	[illegible]	[illegible]
蔚珍	[illegible]	[illegible]
旌善	[illegible]	[illegible]
平昌	[illegible]	[illegible]
寧越	[illegible]	[illegible]
原州	[illegible]	[illegible]
橫城	[illegible]	[illegible]
洪川	[illegible]	[illegible]
華川	[illegible]	[illegible]
金化	[illegible]	[illegible]
鐵原	[illegible]	[illegible]
平康	[illegible]	[illegible]
伊川	[illegible]	[illegible]

〇平年作との比較

種別	平年作	本年豫想
作付段別	[illegible]	[illegible]
收穫高	[illegible]	[illegible]
反當收量	[illegible]	[illegible]

なほ第一回豫想との差は三萬八百三十八石減（三分六厘減）である（春川）

帆船の顚覆

乘組員は救助さる

唐津郡石門面長古山里 [illegible] 他四名は大型帆船に乘客五名を乘せ、穀五十石を積んで唐津から仁川に向ふ途中十七日午前四時頃月尾島西方海上において暴風のため帆船は顚覆乘客乘組員九名は漂流中を折柄航行中の [illegible] に救助された、なほ損害は船體積荷を合せて一千八百圓（仁川）

加平に電燈架設

加平郡においては本月三日同郡廳會議室にて電燈架設期成會を開催し、郡守、警察署長、學校組合議員氏外官民有志多數參集で會議の結果、江原道春川電氣會社より加平まで延長架設を同電氣會社に要求したところ、同會社では電氣架設準備に着手し、十五、六兩日にわたり同會社營業課長宮城太氏技術員を帶同し加平に到着調查中である（加平）

業振興大會の意義を當業者に徹底せしめるため十一日より郡職員で各郡に巡回し講話會を開きつゝある（春川）

謹告

今回都合に依り春川における京城日報の販賣は從來の [illegible] 京城日報支局において直營することゝなりました右謹告致します

昭和六年十一月一日

京城日報社　春川支局

大規模な貨幣贋造

平昌署で數名を逮捕す

昨今華川邑內に僞造九十錢貨幣の出現頻繁なるを所轄華川署で發見目下その出所を嚴探中である處由偶々平昌署においてこの種犯罪の數名の一味が大規模でにせ貨幣を製造しつゝあるを探知しその中數名はこれを檢擧することを得たがまだ殘黨數名は逮捕に至らざるをもつてその點では目下嚴探中である（春川）

密漁發動船出沒

去る十日頃より通川郡沿岸および道德面の沿海に發動機船二隻が出現し他人の延繩等を切斷する等の不正を働くのを同郡警察部 [illegible] 直ちに追跡したが二隻共北方元山方面へ姿を晦ましたので未逮捕に終つた。目下その點で嚴探中である（春川）

蠶業講話會

道勸業課では最近一致大々的に擧行した蠶 [illegible]

全羅北道

全州の補缺戰

俄然定員超過　白熱化す

全州二十日擧行される全州邑會議員補缺選擧に對し內地人側大木良作、武內房次、高瀨七藏の三氏朝鮮人側林碩、南昌根の二氏と四名の選擧に對し五名の立候補者があつたが十八日に到り [illegible] 俄然立候補を屆出て猛然運動を開始したので選擧戰線に異狀を呈しその勝敗をゆるさぬ形勢になつた（全州）

寒氣襲來

全州　去る十一月廿七日の初氷以來全州地方では十一月に珍しい小春日和で測候所でもこんな暖かい年は無いと言つてゐたが十七日夜より急に氣溫降下し十八日朝の最低溫度は十七日の二度一分で綾五六度の差で手洗鉢等に厚氷が見られ、漸く冬景色が濃くなつて來た（全州）

忠清南道

新米の移出激增

昨年に比し五倍以上

忠清米移出の狀況を仁川米穀檢查所長に聽くに昨年は殆んど皆無に近く十月中に漸く本道の移出總數十一萬三千叺であつたが本年は天候順調なので殊に一般豐作にても收穫平年作で豫想外を示し米價も昨年の比にあらず品質も良好乾燥等もよいので十月一日から十日間に十一萬六千叺といふ數字を出し昨年の五倍以上に達してゐる本道十六ヶ支所の檢查所も昨今大に活躍せられてゐる狀態で穀の出廻りも激只旺盛で目下三等玄米一石につき十六圓五十錢程一斤百六十匁につき四錢一厘見當であると

珍しい寒さ

零下七度七

大田地方は十七日午後六時頃より氣溫降下し十八日朝の最低溫度は零下七度七分に達し大田としては珍しい寒さである（大田）

江景の初氷

十七日夜より氣溫降下し十八日朝は薄氷が張つた往來の人も首縮めの寒さと變つた（江景）

大田署秋季射擊

大田警察署秋季射擊大會は十八日午前九時半より第三大隊射擊場に開催射擊は左の通りであつた [illegible]

大田市民會役員會

大田市民會の役員會は十八日午後三時二十分より大田商工會議所樓上に開催村上會長より [illegible] 問題を論議（委員を選擧して研究）する事引き續き市民大會今後の活動と維持方法を協議し六時散會した（大田）

出動兵へ慰問狀

全鮮の少年少女から

朝鮮教育會では全鮮の小學校、普通學校兒童より滿洲の野に出動中の出動兵士に慰問狀を發送することとなり忠清南道教育會よりの通牒により大田郡では市內小學校、普通學校兒童の慰問狀（手紙、圖畫、綴方等）を近く發送することとなつた（大田）

平安南道

デパの進出に對抗

大和町連鎖商舖

平壤府大和町の各商店では三中井、丁子屋等のデパートの進出に對抗すべく大和町連鎖商舖を組織することゝなつた連鎖會では廿一日から五日間連鎖商組織記念大賣出を行ひ更に十二月一日から十四日まで連鎖商大賣出しを催し續いて同十五日からは歲末大賣出しに參加大いに犧牲的商品の提供と引當品贈呈等をなすと（平壤）

平壤商工議員總會

平壤商工會議所議員總會は十八日午後二時十五分から出席議員十七名、古莊副會頭議長席に着き開會

決議事項

一、火災保險料率引上反對に關する件　滿場一致で可決

報告事項

一、朝鮮商議聯合會總會經過報告の件　古莊副會頭より詳細なる報告あり

一、中央試驗所廢止問題の件　中央試驗所廢止問題に就てはすでに廢止決定後でありこれが廢止を如何ともする能はざる旨報告あり同三時半閉會、古莊副會頭直に自動車問題の協議會を開き自動車側の陳情があつた自動車問題は自動車商自體としてもその廢止を望まれる所からも自動車を支持つてゐる所有主側から起る希望をとなければならぬしかし自動車は近年著しく低下されてゐる現であるからその旨答へたと述べ一、二問答後同三時四十五分散會した（平壤）

合財袋

◇……十一月十五日現在平壤組合銀行預金貸出現在高は [illegible]

◇……平壤商工會議所では火災シーズンに入つたので火災豫防宣傳ビラ [illegible]

◇……平壤地方は十八日朝は零下九度五分に低下した

地方集會

◇……[illegible] 行に熱狂してゐる

◇……鎭南浦青年訓練所教練查閱は [illegible] 優良であつた

◇……鎭南浦公立高等女學校では來る二十日第二回バザーを開催する

◇……上村中佐の鎭南浦における講演會は十七日夜公會堂において開催されたが聽衆は鎭南浦レコード破りの大盛況を呈した

◇……鎭南浦府の秋季 [illegible] は二十日午前三時から執行される

◇……平壤府西城里林起觀（四〇）は本年九月 [illegible] 取押へられ共犯者ある見込み

◇……竹田郡守披露宴　新任谷南郡守竹田熊一郎氏は去る十六日午後六時から一旭樓に在地紳士有志を招待して披露の宴を張つた（海州）

地方人事

▲河西次男氏（慶南產業技師）十七日內地より歸任

▲白垣滿四郎氏（朝運釜山支店長）十八日朝內地より歸釜

▲河村靜水氏（釜山地方法院檢事正）十八日夜歸任

▲岩崎一男氏　十七日夜內地より歸釜

▲竹尾釜山地方法院長　十七日夜大邱より歸任

▲西鄕釜山憲兵隊司令官　十八日朝釜山へ

▲近藤四郎氏（慶南警察署長）新任挨拶の爲め十六日邑內各官公署並本社釜山支局訪問

▲森脇銀行頭取　十六日鎭南浦在鎭有志は同氏の歡迎宴を催し十七日朝前列車で平壤へ

胃腸藥強壯劑兼大便秘結

老衰若返　南山仙

十日分五圓　廿一日分十圓　卅一日分十五圓

主治效能

老衰、中風（高血壓症）、動脈硬化症、慢性胃腸病、慢性下痢症、消化不良、胃アトニー、胃擴張症、神經衰弱症、小兒疳症、貧血、喘息症

南山仙を服むと [illegible]

南山仙は [illegible] 一ヶ月服用して [illegible]

南山仙の他は當店に返品を許しません。必ず下記有田ドラッグ商會へ御注文下さい。

拓務省朝鮮軍司令官　陸軍大將　菱刈隆閣下

第十九師團長　陸軍中將　森壽閣下

朝鮮軍司令官　陸軍中將　林銑十郎閣下

教育總監　陸軍大將　武藤信義閣下

參謀總長　陸軍大將　金谷範三閣下

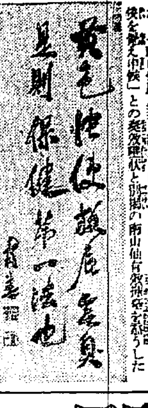
參謀次長　陸軍中將　二宮治重閣下

陸軍次官　陸軍中將　杉山元閣下

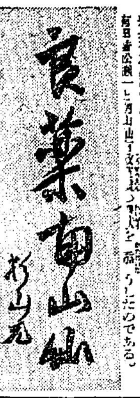
陸軍大臣　陸軍大將　南次郎閣下

我が陸軍現役の諸將は斯く藥効を讃へらる

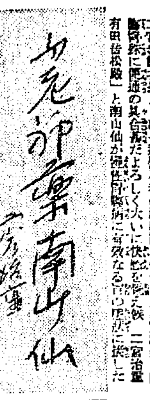
南陸軍大臣は下關有田ドラッグ商會より南山仙一個をお贈入になり「南山仙服用致候處大いに心地宜敷候」との藥效感状と御揮毫を賜はつた。



杉山陸軍次官は南山仙御服用の結果「南山仙服用仕候處…」と有田香松殿に杉山元と揮毫を賜うたのである。



二宮參謀次長よりは「拜啓不老の神藥南山仙…」との御揮毫と御書翰を賜はつた。



金谷參謀總長は南山仙御服用の結果「快感の具合よろしく快感を覺え候」とて南山仙が優秀なる效能あることをお認めになり下記の如く南山仙の有效賞賛の御書翰を賜はつたのである。

拜啓　益々御清穆の段奉賀候　陳者先般は御惠贈の南山仙は實に於て服用致候處胃腸の具合よろしく快感を覺え候　右御禮旁御挨拶迄申上候　敬具

十九日　金谷範三

有田香松殿

武藤教育總監は先般御惠贈に與り南山仙を服用させられしところ「その效果顯著にして快勝一として南山仙の藥效に就て下記の如く御書翰を賜はつたのである。

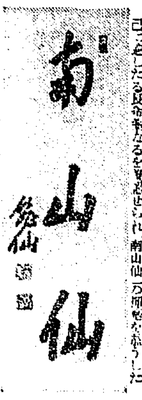
拜啓　益々御清祥之段奉賀候　陳者過般は結構なる南山仙御恵贈に預り服用致させ候處其效顯著に御座候　快癒致し大喜び致候　草々

七月十八日　武藤信義

有田香松殿

林朝鮮軍司令官は南山仙の有效なるを御認めになり「拜啓南山仙は御申越の如き效能に有之候…」と有田香松殿に南山仙の老衰胃腸病に特效あるを御承認になつた。

森第十九師團長は「大腦内の藥效性に依り生ずる諸症が早老衰の最大原因なり」との原理に基き創製されたる南山仙が自己に適したる良藥なるを認めさせられ南山仙一万個をお求めになつた。



菱刈関東軍司令官は…南山仙のお蔭にて…南山仙を服用されて健康の御喜びを御伝へになつた。

第二篇 教育美談　其百四十三　有田音松

軍縮會議で馬鹿を見た日本

二千七百年前の平和會議

伊藤彦造畫

近時、平和と云ふ美名の下に盛んに軍縮會議が開催されるが、この平和會議なるものは所謂近代文明の産物でなく、今から二千七百年前既に支那に於て行はれた頗る古い國際間の平和手段である。最初行はれた平和會議は、周の時代で、當時天子の威權が衰へて諸國が覇を爭ひ戰亂の絶間なき世に在つた時代と云ふのである。[illegible]

[illegible] 吾くは今から三十一年前に、露國が主唱者となつて和蘭の海牙に第一回萬國平和會議が開かれた。其の會議には歐米の諸大國は勿論、我が日本からも委員が參加し、廿六ヶ國が之に參加したのである。次いで第二回の平和會議は四十五ヶ國も代表者が參加し [illegible]

[illegible] 日本の軍備は [illegible] 東洋平和のために [illegible]

二千七百年前支那　平和會議之一部

醫藥學上最高權威の肺病まろく治療劑

主治

結核患部ノ粘膜ニ於テ結核菌ニ對シ有カナル殺菌作用ヲ營ミ、熱、咳、痰、盗汗、食慾、咯血强心等ニ綜合的特效ヲ有ス

肺病肋膜

炎に對する研究はコッホ博士の結核菌發見以來、幾多の名醫大家が努力を重ね、限りない困難と戰ひながら拂はれたる努力は實に少からぬものがある。其の間續々と學説を發表し殆ど數知れぬ治療劑が現れた。ある時はカルシウム、又ある時は注射劑、滋養劑、酸素吸入、日光浴、といつた具合に種々なる方法が出來、しかも各自多大の讃辭をあびて生れ、遂にはいつの間にか世人の記憶から消え失せて行く。

然るに商會

の學術研究所では夙に身體細胞と特殊結核菌との微妙なる根本的關係について研究を進め、更に日本米國獨逸佛伊各國の結核菌に對する專門大家の研究業蹟に細心の注意を拂ひ世界的權威であるパイエル、メルク、カレー、ハイデン、ロッシュ、ローン、各製藥會社藥學研究部の結核殺菌研究の長所をとり、あらゆる機能を揃つてその研究藥を纏め肺病肋膜炎の完全な治療劑の創製に非常の努力をなしつゝあつたのである。加ふるに醫學博士の最新研究部では多年苦心研究の結果、遂に西洋化學界中に見出し得なかつた特効結核治療劑を發見したのである。

かく有田治肺劑は

全世界の

醫學界の先驅をなす化學的結核治療劑の [illegible]

要するに有田治肺劑の主治は胃腸壁より吸收され、結核患部の粘膜に於て結核菌自體に有力なる殺菌作用を營み結核菌撲滅に主力を盡すと共に、左記各症狀に對して局所的偉效を有するのである。

熱

肺病肋膜炎の發熱は [illegible]

咳嗽

咳は結核患者には [illegible]

咯痰

[illegible]

盗汗

[illegible]

食慾

[illegible]

健胃整腸

[illegible]

安眠

[illegible]

强心

[illegible]

造血

[illegible]

新陳代謝

[illegible]

以上の如く有田治肺劑は [illegible]

全快者の

中には [illegible]

肺病、肋膜炎の罹病者は、迷はず直に有田治肺劑の服藥によつて病魔を征服し、全快の慶福を得られん事を。

私達はあなたの全快を祈ります

肺尖カタル

——と結核性腹膜炎の併發

有田治肺劑で譯なく全快

京都の織物會社に [illegible] 有田ドラッグ商會に行つて [illegible]

西川とめ子

石川縣能美郡 [illegible]　全快者　西川とめ子　保證者　西川宗吉

濕性肋膜炎

不思議な藥　全快

石岡頼一

十二指腸蟲に [illegible]

急性肺炎から肋膜炎に

有田治肺劑で全快

津山市全快者　石岡頼一

長島清徳

[illegible]

八幡

結核病が全快　一家大喜び

全快者　長島清徳　保證者　長島□□

中井幸三

愛知

全快者　中井幸三　保證者　中井□吉

[illegible]

貧血の人に肺病なし

服むだけ——血となり肉となる

滋養强壯の有田血液素　一名オーゾール

肺病、肋膜炎必須の榮養料

その他咯血後産後の貧血衰弱者、運動不足、肺病肋膜炎、心臟病、腦病、喘息、神經痛、レウマチス

中風等の貧血者に缺くべからざる

有田血液素分析表

主治效能

◎肺結核　◎肋膜炎
◎肺尖加答兒　◎肺炎
◎結核性腹膜炎　◎肺病

有田コール	八日分　十六日分	十八圓　五圓
特製治肺劑	八日分　十六日分	十圓　十九圓
別製治肺劑	八日分　十六日分	十五圓　二十八圓

ニセ藥を賣る者あり

本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋　東京日本橋通三
「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」の文字無きものはニセものなり

有田音松鑑製有效責任藥

ぜんそく	五圓
慢性胃腸病	五圓
心臟病	四圓
腦病	五圓

有田音松鑑製藥は有田ドラッグの専賣なり

京城郵便本局前
京城　黄金町三
平壌本局前
釜山弁天町
仁川宮町二
大田栄町一
群山駅前通
全州高砂町
光州本町三
木浦栄町二
龍山漢江通
大邱弓町
馬山京町三
麗水邑
浦項本町
統營本町
鎮南浦碑石里
海州南本町
新義州櫻町
元山本町三
咸興本町二
羅南生駒町

有田ドラッグ専賣所々在地

ふるさとの秋を語る
「美しさ」の忘失（5）
―豊島與志雄氏―

風が一寸冷たいけれど明るく且閑に晴れ渡つた午前で、その日射しは玄關脇の石垣に軟らかい影を落してゐる。小指ほどの可愛いやもりが小走りにその影の中を過ぎて行く。暫く玄關前の椅子で話をまとめてをられた豊島氏は『では―』と改めて記者を明るい二階の部屋へ通された。

『福岡といつても北の炭坑地方は知らないが、南部の福岡、農業を中心にしてゐる地方の自然は可成りに單調といふ感じがする。―といふのは實際土地が肥えてゐるといふ意味よりも秋の色彩的に見てそんな感じがする。この南部福岡の村々には先づ第一に柿の木が多くてうまい柿の實が非常に澤山なる。丸く肥えてゐるのや、細長いのや各種色々でその赤い實が木いつぱいに出來る。それから蜜柑類、これも種類が多くて普通の蜜柑は勿論、きんかん、橙、ゆず、佛手柑等が多量に出來る。これはどこの農家にも自然に植わつてゐて特に肥料などをやつて作るといふ譯ではない』

秋になるとこの柿と蜜柑で赤色と黄色が村一面を彩つて實に豐饒な感じがする。そしてこの頃になると僕の少年の時代には巡禮といふのが笈のやうなものを背負つて鉦を鳴らしてよく來た。どこの家でもこの巡禮たちを心よく迎へて御飯を食べさせたり、お茶を呑ましたりして親切にもてなしてやる。宗教思想が薄まつてゐるといふ譯でもなく、只秋になると大きつとやつて來る巡禮たちを只こゝろよい親切さで迎へてやるといふだけの事なのだ。家の者が斯うして巡禮たちをもてなしてゐる頃には田に出て働く者は黄色に染まつた稻を刈つた後の落穂拾ひは子供や娘たちが出掛けて行く。貧乏だからこの落穂を拾つて如何かするといふのではなく、誰も彼も與落穂を拾ふといふその事に興味を持つのだ。これが子供や娘たちの秋の行樂の一つで外國のミレーの繪にある樣な譯ばかりのものではない』

豊島氏の手にある煙草の煙が靜かに一筋立ちのぼつて、ほのかな香りが部屋に流れる。『稻刈りに行くと三時のお茶には里芋のふかしたもの、東京ではきぬかつぎといふあれを食べる。さうすると落穂ひろひの連中もその田圃でも一緒に仲間に入れてもらつて仲良く『三時の茶』をよばれる。そしてまた愉快に遊ぶといふ譯なのだ。秋になると川のせきが切られて川水が少なくなる。そしてその少い川水の中には川魚が澤山ゐる。鮒、鰻、なまず等で綺麗な川では鮒やはや等もゐる。この川水を乾して魚を獲るのが子供たちの樂しみである。川には別に所有主はない。誰でも勝手に行つて獲るのだが、これも食べるのが目的ではなく、秋の自然の子供遊行樂、スポーツの樣なものだ。斯うした自然と自然の中の人間の生活は吞氣でこせ〳〵とした所有觀念なぞはなくゆつたりとした心好い記憶が殘つてゐる。一寸理想的な話にはなつたが―』

『所が―』と言葉を改められて『近年にはこんなことが段々無くなつて來たやうだ。人の話によると澁滯が多くなつたさうで柿など別に仕切りや網限が出來てゐる譯ではないので隨分やられるらしい。巡禮も少くなつた。またやつて來ても近頃では歡迎する物質的余力、從つて精神的餘裕といふものがない。落穂ひろひも自分の畑で他人には勝手にさせないし、川魚も澤山集る所には何かと人工的な覆ひをして他人に捕らせぬ樣にする。斯うして勤勞が世智辛くなつて來た。段々かういふ風習が出て來るに從つて田舍は詰らなくなる。昔の平和な物靜かな仕來りがもつと盛んになるべきであるのに、次第に妙な空氣が流れて來て、だから僕は田舍は詰らなくなつて來たと思ふのだ』

言葉を切られた豊島氏は微笑されたが、心なしか記者には亡んで行く村落の美を惜む情が氏の何處かに見られた樣に思はれた。

東洋文化とテンペラ（二）
寺崎武男氏述
（十一月六日放送原稿）

抑々テンペラとは何であるかといふことを說明して見ますると、人はよくテンペラを『天夫羅』と間違へていふ人がありますが、これは事實その原理であるかも知れません。このテンペラの語はイタリー語から來て居るのでありましてテンペラといふことは『ステンペーレ』といふ動詞から來てゐるのであつて、物をよく捏ぎまはすといふことであります。しかし、捏ぎまはすといふ言葉のうちに『テンペラメン』とか、あるひは『テンペラトウラ』とか、すなはち調子よく混和されて居る、かつまたよく調和されるといふ偶意があるのであります。

色彩―すなはち顔料か、メヂユーム―すなはち、粘着仲介物を以て、調子よく混和されたものが、すなはちテンペラであります。つまり天夫羅をつくるには、その衣を充分撞きまはして粉を混和させる。即ちステンペラメントする。これは恐らく切支丹時代、今を去る三百年前、南蠻文化として入つて來た。今日のいはゆるモダン語のやうな新しい言語となつて出たものでありませう。これは少し横道に入りましたが、要するにテンペラも、繪具を水と仲介物で混和されたものであります。この仲介粘着物には、いはゆる木のヤニとか、木の脂肪とか、ニスとか、動物の膠―即ちその皮を煮込めば、諸君の御存知のやうな膠といふものが出來て來ます。または牛乳とか、チイズとか、殊に卵などはいゝ材料であります。から申しますと、まるで御料理の献立みたやうなものでありますが、からいふものが、また非常によく粘着性を有つてをりますから、日常のものから直接繪具に入れて、よく混和させたものゝやうに思はれます。

要するに、西洋の油繪を除いては、みんなテンペラ繪と稱すべき性質のものであります。即ちテンペラ繪の大なる遺物は日本畫そのものであります。支那、朝鮮も同樣であります。中央アジヤ、ペルシヤ、印度の古畫も同樣でありまして、ギリシヤ、エジプト、ペルシヤと、多少そのメヂユームに差異、風土の關係によつて異なるところがありますが、要するに『ルネッサンス』―イタリーの文藝復興期にいたる以前のすなはち一千四百年前後までの繪は、純然たるテンペラであつて、その意味において、西方文化の氣分を容れた東洋繪畫のいよ〳〵發達した畫風であつて、いはゆるフラ・アンジエリコ・ボッチチエリの如き大家の繪は、東洋繪畫すなはちテンペラの最もさかんの時のものであつて、恐らく將來の日本の繪も、この方面に到達するものではないかと思はれます。

さて、このテンペラ繪が、文化の潮流と如何なる關係があるかをもう少し踏み入つて考へますれば印度には古く佛教が起つて、その文化が、テンペラ繪と同時に動いたものでありまして、釋迦―即ち佛陀が、『繪畫は說教にまさる』といはれて、佛教繪畫を奬勵されたものであります。繪畫のもとは、誰も知つて居るやうに壁畫でありまして、石器時代の、原始生活をしてゐた原始の人類も、その狩の收穫を記念し、それを記念するために刻り込んだものであります。かうして繪畫は、永い世紀の間繪畫としてのみ發達して來ましたが、また人間の自然性から考へても、子供が生まれて、相心がつく時分になると、さかんに壁にイタヅラ書きをする。何となく壁に書いて見たいといふ氣分が現はれる。青年壯年の人にもいはゆる樂書といふやうなものがあるやうでありますが、殊に支那……否、東洋人にその性癖が多いのであります。即ち人間のインステンクトでありまして、殊に東洋人にこのインステンクトが餘計に含まれてゐるやうに思はれます。

現に壁畫といふものは、今ではイタリー美術の特色であるやうに思はれる。實際自分も、壁畫を研究するために、彼の地に今日まで十有余年の星霜を過してをつたのであります。壁畫がイタリーの特色品と思はれるのは、今ではイタリーのみに多く殘つて發達してゐるからであります。併し、よく〳〵調べて見ますると、前にいつたやうに、佛教が壁畫を驗臨し、壁畫は佛教と共に、パミール高原を越えて中央アジヤに入り、かの貿易路である天山の南路、北路の沿道いたる所に遺されてゐるのでありました。これ等は、今は殿堂を飾る壁畫として殘されてをります。現にこの壁畫には最もよい影響が殘つてをります。それは大谷光瑞さんが中央アジヤで發掘した……アフガニスタンで發見した繪が、京城の博物館に立派に保有されてをるのであります。私は諸外國のものを色々見ましたが、こちらのを見ますと、隨分いゝ標本が、各時代、各種に亙つて蒐つて居るのであります。これは將來この土地で、この方面に熱心な人が出て、研究される際には、非常な資でありませう。さてこの研究は、英國では相當古くから、有名なスタイン博士、ドイツのグリユン、ウエーデル、ルコックといふ學者によつて、發掘もありますし、繪も蒐められて發掘されたものもみんなそれ〴〵博物館に藏つてをります。またフランスのペリオ、ロシアのオルデンブルグ等の學者によつて、所謂トルキスタンの發掘と研究が進められてゐるのであります。今現に掘り出されてゐる樂浪附近の古墳の發掘によつて知られるところの古代朝鮮文化の研究といふことは、是非々々この京城を中心に、一つ世界的に、また大々的にやつて欲しいといふことを、私ばかりでなく、世界の學者が恐らく衷心望むことでありませう。實際それは不思議なことでありまして、たとへばそのトルキスタンにおける色々な美術品は、丁度かのポンペイ町が地下に埋められて、約千年の後の今日發掘されたと共に世界の不思議な發見なのであります。

その日・その日

祭り見やたすきかけたら大人めき　臼田亞浪

京日柳壇
井上劍花坊選

涼台女をいはず月をほめ　釜山　森巨樹
涼台見合のやうな氣ですわり　同
土用干あるだけの恥さらけ出し　東京　田村月州
夏だけは田舍涼しい山を持ち　同
製糸所へすがつて糸のやうな生き　全州　花岡若葉
作業服脱いで涼しい佳人となり　同
アッパッパ鮮女涼しい風に立ち　江景　岡田つとむ
この健康この失業に又產れ　同
親が子の肩を揉んでる病上り　慶北　松本吉郎
食ひ逃げの初手一人減り二人減り　同
人の子に明日といふ日が知れぬ？　京城　佐藤多摩雪
朝歸り頬につめたい秋の風　同

京日歌壇

睡不足の目にしむばかり紫のかきへの花に露のたまれり　開城　佐伯ふみ
今更に女の我を歎きけり偉人傳記にこゝろ昂まり　京城　木戶沖つ彌
石塔の碑文を讀むと近づきて冷たなる石に手をふれにける
若楓茂り合ひたる枝の間より石の反り橋見れて居りけり　忠淸南道　松本茂
紛瑞の花咲き香ふ谷間にて一人淋しく春を送れり
初夏の日を全身に浴びながらさゝやづる雀樂しげに見ゆる　春川　西村まさと
久にして白きシーツの間より見ゆるはまこと女の顔かも
翼ひかけてしばしいらへぬ友の顔やせのまさりて鼻高く見ゆる

十一月中央樂壇
熊田精華

秋の樂壇に這入つてから帝都の樂壇はハイフェッツ氏の再度の來朝、ヂルマルシエックス氏の三度目の來朝等により頗に活氣を示して來た。十一月の樂壇も相當に多彩で逝ぬ何處かに演奏會のない夜はないといふ有樣である。それ等の中でも一般的な興味は先づ宮川美子嬢の『オペラの夕』（五日午後七時日比谷公會堂）に惹かれるであらう。本年一月四日オペラ・コミックの檜舞臺に立つてよく喝采をかち得たこの二十歳に充たない天才ソプラノは、シアエルブラート指揮新交響樂團伴奏の下に『ファウスト』の寶石の歌や『マダム・バタフライ』の『晴れた日に』等を扮裝所作付きで演出する。日本人であるといふ興味が手傳つて海外で『マダム・バタフライ』を演じた人は相當にあるが、日本に歸ればさういふハンデキャップが無くなる故實價は東京において定まるといつていへない事もない。宮川嬢も今度は『ほんがへり』の歸朝だから、乾坤一擲か、揚羽蝶が批評家好樂家の口喧ましい人々から一般大衆に到るまでの夫々の注意の的に置かれてゐる。洋樂の方面ではモギレフスキイ氏の作奏者として親まれてゐたロイヒテンベルヒ・ボーアルネ夫人の獨奏會（七日午後七時日本青年館）が開かれる。フリードマンバッハ作ストラデール編の『オルガン協奏曲』や、スクリアビンの遺作の作品として注目すべき『第四奏鳴曲』の初演奏が獨奏者としての夫人の地位を決定するし、タイの門に出た作曲者として自作の前奏曲三篇が同時に演奏されるので更に二重の評價の對象となつてゐるわけで興味も一層多くなる。然し洋樂壇の注目の的は何といつてもヂルマルシエックス氏である。氏の期待された管絃樂つきの演奏會は中止されるかも知れないが、第二回獨奏會は月末に開催されることにならう。氏の音樂聽衆とそれに從つて演奏されたバルトーク、ラヴエル、シエーンベルヒ、プロコフイエフ、シマノフスキー、ド・ファリア等の現代樂は隨音の間に非常なセンセーションを引起してゐるけれども、次の演奏會には現代洋樂作曲家の巨匠である至醒なド・ファリアの大作『ファンタヂア・バチカ』の豪醇しい演奏も含まれる。好樂家もまた新しい藝術家にとつて聞き逃すことの出來ない演奏會である。管絃樂では新響が相變らず二回の定期演奏會を開催する。樂團は騷動以來相當に日もたつたから今度あたりからはまとまつた演奏を聞けるであらう。第九十七回（八日午後七時日本青年館）では『ベートーヴエンの『エロイカ』とバルトックの『第二組曲』とが古曲好きと現代派との各々を満足させ、第九十八回（二十五日午後十時）の通俗演奏會では宮川美子嬢の『マダム・バタフライ』と『ラ・ボエーム』の『私の名はミミ』が喝采を博するであらう。新響の曲目編成も苦心の程がしられる。東京樂壇の聽衆の皆にもう少し多くの會員が出來る事を切望する。大木正夫氏の作品發表演奏會（十三日六時半日本青年館）も日本に新作曲家の生れる事を待ち望む人々は注意してもよいであらう。玉か瓦か、まだ何ともいふ事は出來ないけれど、第一交響詩『貧者を苦惱とするもの』第二交響詩『千九百三十一年の微笑』等といふ表題が已に或る人々の眉をひそめさせ、或る人々の心臓を躍らさせてゐるやうである。國民音樂協會の唯一の年中行事『合唱祭』も有名な合唱團の出現に寄與する事ではあらうし、新進ソプラノ佐藤美子嬢の獨唱會なども相當に多くの興味を呼ぶ。十一月の樂壇には如何なる足跡が殘されるか。かなりな期待を持ち得るやうに思はれる。

新文學派への反駁……（下）
執筆同人　岩本善併

我々は、一個の林檎の比喩を、?なる社會革命に例へるならば、或は社會の階級における革命と言ふならば、眞理は存在の必然性から起つてくる。而して、藝術、眞理への方向は、眞理の方向に關聯して來る（この時、我々は、人間性の高調を發見する）併し、社會革命は階級の鬪爭に依り、藝術の劇烈な反面化から必然性を約束するもので、眞理に藝術直觀、その他が含有されてゐるは無論である、文學革命に於ては、生活上藝術上大衆性の一致とが生存に缺くる事の出來ないものであり、それに作つて藝術性が高揚されるといふ事は時間的にも空間的にも、より普遍的を約束するものである。新文學派は感覺と意識を個性に於て强調してゐる現實的に描くならば階級性において强調しなければ、不、能な現代の社會であり、而して普遍的な文學を――の概念の下には達し得られないのである徳永直についても、彼の個性が階級性の强調に依つて、文學的に感覺と意識が强調されてゐる、水谷氏の批判は人間性からである單に個性の强調では、感覺であるから、水谷氏は、作品過程における感覺性、感受主義に就いて、其の文學的精神を述べてゐるが、作品過程の客觀性とは、自己を中心とした生活の反映であり、分析された性格の描寫をさける事が出來ないであらう。而して對照を正確に解說するには、對照を何に取るか？如何に、其が第三者に働きかけるか？新文學派は此の點的に說明し得ないのである。感覺を基調として現實的に描いたならば、如何なる階級性の色彩を帶びて新文學派の持つ意識が對照を普遍的にまで第三者に肯定せしめるか――換言すれば、機會があれば、第三者にも體驗し得ると言ふ觀念である――が要するに漠然としてゐる其を明示しない以上は新文學派の觀念は妥當であり得ない。

我々は、プロレタリア派の矛盾を指摘する爲には他の例を探るが其は事實の現象として、存在を存在としての意識には、何等の變化も呼ばない。併し、我々は、其を肯定するものでは無い。如何に清算すべきか、而して其の例を擧げることは、新文學派への反駁に、必要でないから述べないが、プロレタリア派の藝術は、新興藝術になり得る要素を胎生してゐる。矛盾は、プロレタリア派、その自體のものでは無いから、如何に現代社會を××すべきかに出發して、個人的には生活革命を、より必然な人間性にまで高揚してゐる。故に、プロレタリア派の藝術性と大衆性の一致の强調は、個性の變態を現すものでは無い事を意味してゐる。それは時間的にも空間的にも、より普遍的の必然性を帶びてゐる（完）

學藝界　―（○）―

◇解放（十二月號）勞働者法律研究號とする
◇女人藝術（十二月）マルクスの逝去五十年忌（大塚達之助）プロレタリア婦人作家と文化活動の問題（中條百合子）女性と奴隸研究其他（長谷川時雨）ほか中野重治、神近市子の諸氏執筆
◇翠の會　十一月二十日夜、黄金町五ノ七岩淵山與水居において開催

新年文藝募集
締切十二月十日

短歌　題『新年』　一人二首　尾上柴舟先生選
俳句　題『新年雜詠』　一人三句　臼田亞浪先生選
　　　題『門松』　一人三句　池内たけし先生選
川柳　題『猿』　一人三句　井上劍花坊先生選
賞品（天）各選者の色紙（地）同上（人）同短冊
詩　題『隨意』　一人二篇　編輯局選
一口咄　題『諧謔』　一人二篇　同
情歌　題『小唄』　一人二首　同上
賞品（天）五圓（地）三圓（人）一圓
注意　用紙は半紙、各用紙に住所氏名（又は雅號）明記のこと

こどもの作品　編輯局選

一、童謠　題は隨意、原稿用紙の表だけに書くこと、一人二篇
一、自由畫　畫用紙に墨色を使つて書くこと、一人二枚
注意　應募者は子供に限ります。原稿には學校名、學年、姓名を忘れぬやうに記入して下さい。學校で取纏めて送つて下さる場合にも一枚毎に校名、學年、姓名を記入して下さい。よく出來た方各二十名に賞品を差上げます

京城日報社

十一月一日ヨリ末日マデ

商工省認可
日本毛布敷布工業組合員製品
優良毛布宣傳卸賣會

豐富なるストックと嚴選されたる製品は他の追隨を許さず、品質に、價格に「よりよき品を　より安く」提供するを誇として權威ある一流商店の洗錬されたる配給組織の下に、卸賣を開始し皆樣の御批判を乞ひ御購入を期待する次第で、必ずや各位の賞讃を博するものと確信致して居ります。

最近組合の名にて月賦販賣等の方法に依り類似品を相當高價に販賣されつゝあると聞くも新聞紙にて見る如く各位に對し「一部の事故に依り御迷惑を掛けし」と陳謝する如き不見識極まるものと異る事は加盟店が各地の一流商店である事に依ても證明され居り現品の比較對照を希望致します月賦販賣は組合員の製品を組合製品と稱し、大阪市某商店を通じ配給されつゝあるものにて、組合にては直接製造せず全部組合員製品である事を明言致します。

尚右月賦販賣による製品は某役員の個人工場と他一、二の工場の製品のみでありまして大多數の組合員は其企てすら與り知らなかつた次第で其〇〇を缺く措置に對し組合員が茲に蹶起した譯であります。

販賣加盟店

釜山	三中井呉服店	
釜山	山口屋洋品店	
大邱	三中井呉服店	
大邱	西井マート	
大邱	佐藤雜貨店	
京城	平田百貨店	
京城	丁子屋	
京城	三中井呉服店	
平壤	丁子屋	
平壤	三中井呉服店	
仁川	古田洋品店	
木浦	三中井呉服店	
群山	三中井呉服店	
馬山	コマヤ	
晋州	三中井呉服店	
與南	三中井呉服店	
元山	三中井呉服店	
咸興	三中服呉服店	
淸津	高田呉服店	
新義州	井上支店	
安東縣	井上本店	
安東縣	菊屋	

TRADE MARK
日本毛布敷布工業組合員
製品

市價トノ比較

		市價	
地印	ラクダ色純毛大判花額	二十四圓ヲ	十七圓
松印	ラクダ色純毛大判花額	同　十六圓ヲ	十二圓
梅印	ラクダ色羊毛大判花額	同　八圓ヲ	六圓半
月印	上等綿毛布大判花額	同　三圓半ヲ	三圓
雪印	綿毛布大判線	同　二圓半ヲ	二圓

日本毛布敷布工業組合員
製品宣傳本部

わが勇士は行く 【上】旗をふり萬歳を唱へて最終部隊のお別れ【下】龍山驛ホームに滑り込んで來た第五次軍用列車【中】輸送指揮官佐賀少佐

きのふ終日を 萬歳歡呼に送る

勇健なる弘前旅團の將士 一路北上滿洲に急ぐ

干戈の巷滿洲を指して進むわが弘前混成旅團はきのふ一部輸送隊形を變更して六回の軍用列車によつて滯りなく輸送を完了された。この日零下七度の極寒にもかゝはらず軍士を迎へ送るべく龍山、京城兩驛前は人と旗の波をうち未曾有の大混雜を呈した

殊に此五回の列車を見送る頃は恰かもラッシュアワーではあり學生も一般送迎者も群をなして押し寄せこみその列車を見送つても最終列車を迎送するためその儘驛前に座り込んで動かず步兵第〇〇聯隊の〇〇大隊及び通信隊作班の〇〇〇名が殿りをうけたまはつた第六回の最終列車が午後四時五十六分龍山に到着した前後の如き同驛前だけでも二萬に近き大衆が押寄せ線の通行する餘地すらなくそれ等送迎者の萬歳と歡呼の渦は實に物凄く熱狂的の頂點に達した頃軍士達は遂に下車もできず車中に鮨詰となり休憩の五十分間に湯茶や煙草や林檎詰に菓子の饗應など龍山部隊の「武」も好意の接待に舌鼓を鳴らし數々の慰問品をうけてかゝる機嫌で元氣極めて旺盛に同五時四十五分はやくも夕闇せまる巾を萬歳聲裡に出發

列車はまた萬歳の絶える間もなくやがて京城驛につく、こゝにもホームは人と旗の渦卷きであるところ『こゝはお國を何百里』と歌ふ高唄々の喊聲、劇喚たるラッパの吹奏それに後援團の持込んだ硬太鼓のひゞきその賑やかな交響は送迎の大衆をしていよ〳〵興奮せしめ我ら『おいシッカリ頼むよ』『東北健兒の腕をみせてやれ』『敵の首の土産を待つぞ』など〳〵此歡喚送で勇を鼓舞するものもあり品物と感激の渦は人前の極致の眼前の現はれであつた。かくて皇國の安危を双肩に擔ふ勇者達は國民の大きな期待に副ふ事を誓ひふかい感激にうたれつゝ同六時二分京城への名殘りを惜んで一路滿洲の目的地へ行程を急ぐのであつた

滿洲の曠野さして急ぐ弘前の混成旅團を迎へ送るきのふの一日は萬歳と歡呼の渦卷で終始しただけその間到る處に感激のシーンは描き出されたものである以下拾つたエピソードの一くさり

一番槍に龍山驛についた鈴木旅團長は先づ記者團と會見して『東北の兵隊はみかけ通り素朴だ、しかもこれが初年兵でこれだから……』と大氣焰その傍らにゐて富ても見守る中山某報調『朝鮮にある氣味の中山某で育つた兵隊はほんとに比べものにならぬ』と太鼓をうつ然り東北の健兒は全く逞ましい

◇

それ程に頑健な兵隊さん武運長久身體健全たれのお守りを一人で二十もらつて出合頭にそれて出してみせたのがこれこの通り 南無大師遍照金剛、岩木山神山御守、淺川神社御守、稻川觀大師、時守加勝寺、天拜鈴別厄除御守、高野山明道除厄御守、西八幡神社、乃木神社守護、吉備津神社、身體保護御守、武運長久御守、宗忠神社、鳥海山大物忌神社、別顧宮、それに朝鮮神宮 さすがの信者もビックリしながら『それならアナタは大丈夫』と武運の長久と身體安全を眞面目で保證した

◇

これも龍山驛頭で腰のまがりかけた六十からみのお婆さんが送迎の兵士に『これは私の心ばかりの贈りものどうぞ受取つて下され』と一枚づつ配布したのは官製ハガキと美人繪ハガキその厚意は紙にして薄からず兵隊さん達は勿論すつかり感激し自ら記者すら感激した

◇

こゝには一女性とのみの匿名で林檎五籠にやさしい手紙の一通を添へて持ちこんで軍團係者をすつかり感激させた以下その手紙の原文である

一女性より 林檎五籠 やさしい手紙を添へて その日龍山驛

寒さ嚴しき滿洲の野に皆様の御奉公を感謝致しますほんとうに志ばかりで御座いますが一つづつなりとも召上つて頂けましたら結構に存じます時間から時間までの勤務の身で御座いますので何んの奉仕も出來ません皆様の健康をお祈り申します 一女性

御奉公の皆様へ

◇

これは龍山驛頭最終の見送りの群衆の中にゐて車中の兵隊さんに慰問袋を贈られるのをみた五歳位の幼兒『おちやん要るなら僕のもあげる』とポケットから引つ張り出した銀紙を差出して兵隊さんを喜ばす

◇

小學生などは、おぢさん五ツ位の敵の首はとつてくれ頼むよと聲はりあげて頼む無心な願ひながらも士氣を鼓舞するは大きい

◇

こんな幾多の涙ぐましい點景それに限りない萬歳と歡呼の渦は送迎の大衆の中には『これがほんとの國民性だ外來の思想なんぞ吹き飛んでしまふさ』と語り合つてゐる幾何もの場面もみられた

平壤通過 元氣旺盛なり

【平壤特電】滿洲派遣の內川部隊鈴木混成旅團長の率ゐる一隊は元氣よく十九日午後三時卅分平壤驛通過の列車で官民多數の歡呼の聲に送られて北行滿洲に向つた

京城まで 感激の挿話 弘前から

◇—弘前…… 十四日弘前を出發する時の弘前驛は見送人三萬人、われらの旅團を送るといふので押すな〳〵の人で兵隊さんは乘り分列車に泳げず後尾から尻上りにのぼる大混雜を呈した

◇—大宮…… 秋田、山形も弘前にまけずの人出でお守りが盛んに飛び、大宮に來たときは兵隊さんはどれもこれも十に餘るお守をかさ高く腰におさめねばならなかつた

◇—東京…… 東京品川では出發まで一時半時間があつたが降り見送りが多く到底兵隊を驛に出すことが出來なくなつた。そのため兵隊さんは一時間半列車の窓から上半身を投げ出して萬歳の交歡—

◇—大阪…… 東京にひきかへ大阪では僅五分の停車であつたがこれまた熱狂的な歡迎歡送をうけた。ところが驛ホームで兵隊さんに日の丸の旗をくばつてゐた大阪知事夫人が突然見えなくなつた。汽車は出てしまつたがどこにも見えないといふので大騷ぎ、一方知事夫人、飄然とこもつて列車の動き出すのを忘れ……とう〳〵兵隊さんと一緒に須磨まで出動してしまつた。須磨からその報せがきて一同アーン

◇—明石…… 明石はべらんめーのところか、明石は通過驛の列車はとまらなかつた。これに憤慨したのか沿線に出てゐた明石女學生のモガ一隊がいきなり列車の開き窓をめがけて石を投げつけた。びつくりして兵隊がとつて見ると石を包んだ便せんにかいてある。明石女學生の手紙と知つた兵隊連中、『讀めよ〳〵』で大騷ぎ、そのうち一兵が聲を張り出して讀み上げた。明石女學生曰く『我等の愛する兵隊さん——滿洲に滿ないことがおきました。兵隊さんの勇害は察しても思ひ餘ります しばらくのお別れですが是非勝つて下さい。一重にも二重にも十重にもお願ひします』

◇—神戸…… 神戸附近で歡迎者の中に妙齢の夫人があつたつか〳〵と窓に寄るなりこれはおばさんが三十年間もつてゐたお守りです。といふなり甲の兵隊さんにそれを出したが乙の兵隊さんがぼんやり眺めてゐるのを見るや一處に來た傍の娘からお守りをとり出し『これは御覽の通り娘のつけてゐた新しく作つたお守りです何卒これをつけていつて下さい』と根のお守りを與へつゝ金切聲で萬歳を叫んで立去つた

◇—釜山…… 十八日釜山でいよ〳〵上陸を終り某兵隊が二十個の大きな荷物で困つてゐるときつか〳〵と一人の紳士が現れ私はかういふ者ですと名刺を與へるなりその二十個餘りの荷物を停車場から列車まで届けてくれた

◇—大邱…… 大邱あたりから盛んにマユー、ピジョン、カイダと朝鮮觀車が窓をめがけて花と投げられたがカイダの鞭を抜いて見るとその裏に『勝つて下さい』とか勝守とか色々いんぎのよいことがかいてあつた

◇—水原…… 水原附近で『チチハル占領』の赤社號外を見た鈴木旅團長、開口一番——あゝこれぢや我々の仕事が少くなつたと朗かに洩らした

不安に驅られ 門戶を閉づ 引揚げ相つぐ 仁川の支那人

【仁川電話】仁川府內に在住せる中華民國民は約三千二百名以上に達してゐるが、日支衝突事件に次ぎ滿洲における日支間紛爭以來引揚げるもの多く現在では約三千人ばかり殘りこれらは主に不動産の所有者または商人等である。去る十六日四日間において再び開かれる辯護調査會において解決の曙光が見えなく急に我が軍と黑龍江軍との戰鬪開始に一層杞憂の念にかられ仁川府內の在住者は支那町に集りまた朝鮮人街に散在せる商人は午後六時ごろより戶をかたく鎖して商賣をやめ日中は借金の取立てをなしつゝあつて歸國の準備中であり、なほ最近仁川を經て歸還せる中華民國民は五千名以上に達してゐる

前科四犯の 大泥棒捕はる 風呂敷を抱へて鍾路署員に

十九日午前四時頃鍾路署李巡査が府內淸進洞を巡察中、金非洋服店前を一人の男が風呂敷を抱へ通行するを認め誰何すると男は包みを投げ出して逃走し初めたので追跡しこれを逮捕嚴重取調べを行ふと最初は口を緘して語らなかつたが包みの中には新らしい洋服六着あつたのでこれをつきつけ嚴重な取調べを行ふとこの者は府內前科四犯方崔炳と稱し本年三月西大門刑務所を出所し八月頃から府內各所を徘徊し竊盜を行ひ同夜も前記金非洋服店の表戶を釘拔を以つて戶をこじ開け洋服六着を竊取逃走中であつたもので犯人の自白だけでも卅件に及び近來の獲物であつたが余罪ある見込みで嚴重取調べを進めてゐる

チ市占領の報に 喜ぶ奉天の邦人 本庄司令官より慰勞電報

奉天にて 金乙漢特派員

【十九日】午後二時チチハル陷落の報奉天に傳はるや、市內は俄かにどよめいて各商店の軒先には國旗が揭げられ、ショーウヰンドには『祝チチハル占領』の貼紙がはられて到る處戰捷氣分が横溢し、二萬餘名のわが居留民はよるとさはるとこの噂で持切り。數倍に余る敵を向ふに廻はし零下三十余度の酷寒と闘ひながらよくもチチハルまで追ひ詰めたものだと、今更の如く我軍の果敢なる行動に對し何れも感激の淚を流しながら喜び合つてゐる。なほチチハル占領の報が關東軍司令部に達するや本庄司令官以下各將領もいたく感激し、チチハルを陷落さした我軍の〇〇部隊に對して感謝と滿足の意を表し、即日長文の慰勞電報を發した

最後の日は來た 飛報、賣切れ、品切れ オールサービスの締切りは いよ〳〵けふ一日

未曾有の人氣をそゝり空前の盛況を示したわが社主催全鮮景品附サービス大賣出しは、去る十一月一日開始以來日每に人氣を帶び來り、京城に仁川に、釜山、大邱を始めその他全鮮各地到る處盛況なる賣行きを示してこゝに最後の日を迎へるに至つた。開始以來十九ヶ日、その間の賣行狀況はすでに日々本紙の報ずる所。何れも新記錄から新記錄へと躍進し、森永、クラブその他參加十商品は五回、六回の追加品をなすも忽ち賣れ盡し十分に用をなさず

景 景品券も不足を告げ、景品券の増設をなすも補充し切れぬ有樣で豫想以上の盛況に關係者は今更ながら驚いてゐる仕末である賣切れ——品切れ——景品券送れ——の飛報が續々到來するが、遂に最後の日を迎へては放置するの止むなきに至つた位である——かくて餘すところ僅にけふ一日、いよ〳〵最後の締切りの日だ。ラストヘビーをかけた各參加店は群をからして最後を

飾 らんとしてゐる。大衆は續々つめかけるであらう——劃期的なこの意義ある催しの幕を閉ぢる日の盛況こそ刮目してみるべきである

山下に二年求刑 教育者同盟事件 さく日京城地方法院で

東京市外東中野一七三四番地山下德治外四名にかゝる教育者同盟事件は十九日午前十時より京城地方法院金川裁判長、森浦檢事立會の下に開廷、七時間に亘る審理の後森浦檢事は山下に懲役二年、上甲米太郎に二年、西村節雄、猿渡捕部朗、趙判長に各一年六月を求刑、判決日を來る二十六日に決定して午後五時卅分閉廷した

不埒な支那商人 新義州署で捕はる

【平壤電話】平壤在住支那人中には七月事件の復興を理由に盛んに債權の取立てをなしながら債務を履行せぬ者あり、某支那人の如きは約一萬圓を集金しながら債務を履行せずして歸國せんと十八日出發したが、平壤保安課よりの手配により新義州で取り押へられ直ちに平壤へ押送されたが、爾後取引の向は十分注意を要するといはれてゐる

妬いた男に 怒つて刄傷 女と散歩中をからかはれて

府內元町一丁目石田正次(二〇)(假名)はかねて附近の中野太平の女タメ(一七)と關係を結んでゐたが十八日午後八時頃兩人は手に手をとつて散歩してゐたのを大島町西原某(二〇)が發見してからかつた處が石田はその場を一應逃げたが西原は女に石田とのことでからかつたのに石田は憤慨し引き返へし來り龍山元町いく代屋の横で鋭利な刄物で西原に切りつけたが西原はこれを傘で受け止め右の指を切られたのみであつたが、關係者は目下龍山署において嚴重取調べ中である

十八日の激戰で 龍山部隊が奮闘 相當犠牲者ある見込

龍山步兵第〇〇聯隊の滿洲派遣部隊は、黑龍江軍の戰鬪行動開始とともに北方に進撃してゐたが、十八日敵軍第一線の主力部隊と小新屯で衝突し敵軍の殲滅を期して奮戰、その間遂に突賊攻擊を行つた爲、敵兵に大損害を與へたるも、同部隊にも相當の犠牲者を出した模樣であるが、未だ詳細判然するに至らず留守部隊をはじめ朝鮮軍部は深く懸念して詳細の消息判明をまつてゐる

日銀前に 澁澤翁の銅像

【東京電話】故澁澤榮一子の銅像は日本銀行前常盤橋際空地に建設することになつた

兒童週間に 榮養講演 廿日明治町幼稚園で

第一回全國兒童愛護週間は中央社會事業協會主唱、內務、文部兩省後援の下に去る十五日から向ふ一週間の豫定を以て行はれてゐるがこれを機として愛國婦人會朝鮮本部主催日本赤十字社婦人會朝鮮本部では目下滯城中の內務省榮養研究所員で榮養研究上に實驗者たる熊谷稱造氏を聘し明二十日午後二時から明治町愛國婦人會幼稚園(フランス教會前)において『健康も食物も婦人の力』の題下に同氏の講演會を開催することになり一般婦人の多數來會を歡迎すると

大田に降雪

【大田電話】十九日大田の氣溫は零下七度六分で、午後は小雪を見た

鼻カタル

風邪引前に鼻の中が痒かつたり水鼻が出るのは氣持が惡いです、こういふ時に惡を鼻へこむかペルメルを鼻の孔へつけると鼻カタルが治ります。

寢臺車サービス 夜行列車が樂になる

鐵道局が乘客にとつて嬉しいニュース二つ! 從來午後十一時京城驛發元山、淸津行の改札は發車前十五分位で、發車後の檢札等のため寢臺に潛り込むのが十一時半頃となり僅六時間そこ〳〵眠つたのみで慌しく元山へ下車の用意しなくてはならない。そこで鐵道局では乘客の便宜を計り列車の編成を早めスチームを通じ十時から乘車せしめ、檢札等の事もなく元山まで十分の睡眠をとつて旅するとゝなり明後廿日夜より實行するが赤字時代に相應しい奉仕である なほ釜山行午後十時半の列車も矢張り明後廿日夜より卅分早い十時より寢臺に入つて眠つて貰ふ事になつた

景品附 全鮮オールサービス 愈よ今日限り

つけてスグきく シユマズ・イタマズ ハウト たむし いんきん みずむし くさき等 三十錢 五十錢 一圓 KATO

新發明(特許出願中) 超ミヅタ式 噴射式輕油發動機 斯界の驚異的人氣本機に集る 大阪市西區新町北通 水田發動機工作所

博士鑑製 白毛染いらず 健毛水 金牌受領 健毛ポマード 白毛・赤毛の心配無用 發賣元 東京新富堂

化粧用 金もうけ 東京自動車學校

政府の無税證明付 高級空氣銃 貸出し各一割引 ヤマト商會 大阪市西區北堀江 振替大阪六〇七番

底釜式 搖風呂 釜山大廳町通 小林商會

○頭痛にノーシン○

糖尿病 內服藥 ランゲリン 數年に亙る實驗的試驗は本劑の効果を確立した。特に輕症及中等症患者の常用劑として第一に賞用されて居る。 總代理店 株式會社 田邊元三郎商店

東萊溫泉場 新館落成 溫泉御旅館 淸楚閑靜 蓬萊館 內湯完備家族湯五個新設 電話五番

最高級白葡萄酒 トミポートワイン 滋養飲料界の覇者

社員招聘 日本生命支店

仁川旅館 仁川郵便局前

謹告 京城府南大門通五丁目 堀田又三郎

京日案內

貸家 記者 帝國通信社 女中 恩給 人事

特別案內 地圖と長書 京城練兵町 小林又七出張店

凍えた花（177）

伊藤松雄作　寺嶋紫明畫

勝敗（十三）

島井は、食事しに外出した時らしかつたが、まさかに往來で話しも出來ないと思つてか、

『ホールへ戻りませう』

さう云つて、榮子を誘つた。

事務室には誰もゐなかつた。

『實はね、シュミットさん、山川喚美と云ふ舞踊家と、滿々でない關係だつたんですよ』

『えツ喚美に―』

榮子は思はず聲を出した。

『御存知ですか？』

『ええ―』

『彼が、その喚美には照井と云ふ……』

『知つてゐます、知つてゐます、そりやアひどい人よ』

『―』

『おやア、照井が喚美を殺したんですの？』

『まア、さうだらうと思ふんです今日午後、照井の家へたづねていつて、喚美が拳銃で打たれたんです、勿論、照井も自殺しましたがね、聞説とかで、迎も同棲※東ないといはれてゐた照井が、無理心中をやつたんです』

榮子はうはづつた眼をし乍ら背いた。

『そんなに醜いもやア獵ですよ、あなたの顏け蒼白だ』

島井は、隅の棚から、葡萄酒をとつて來て、グラスへついだ。

『まア、これをお飲んなさい、何だつてそんなに驚くんです』

『別に―何つてもないけど！』

『シュミットもそれで先刻から召喚されてるんですよ』

『シュミットさんと喚美の關係つてのは、そんなに深かつたんですの？』

『さア、どうせ喚美といふ女は、きまつた男を守り通せる性質ぢやなかつたらしいから、シュミットだつてその中の一人位なもんでせうが、何よりいけなかつたのは、シュミットと近くヨーロッパへゆくことになつてゐて、船か船まで約束してあつた樣だから、それに照井は、シュミットをかつて中傷したことがあつたりして、シュミットからひどく怨まれ、何んでもシュミットが照井へ決鬪を申し込んだなんてこともあつたさうだしその間に喚美といふ女が介在してゐるといふわけでなかく面倒らしいのです』

『おやアシュミットさん、とても今日は歸されないでせうね』

『それが、ある探偵社の男が倫敦喚美と同行していつてたので、無理心中つてこともはつきり證明されてゐるんださうですよ』

島井は、電話がかゝつて來たので事務室を出ていつた。

榮子は、葡萄酒のグラスを一氣に飲み干して、考へた。

（照井と喚美とが無理心中―にはなつた）

併し、その喚美が、シュミットをヨーロッパまで同行する約束のあつたほど、深い關係だとは全然氣づかなかつた。

（若し、こんな事がなければ、自分は結局シュミットに體ばかりの金で弄ばれることになつたんだ、すでに弄ばれてしまつたんではないか）

さう思ふと口惜しかつた。

（對手の喚美は死んでしまつた）とすれば、端迎だ、シュミットをどうしてもシュミットをつかまへなくては……喚美の代りに、若しシュミットが自分を歐羅巴へつれて行つてくれるのだつたら……）

榮子は辻と別れる方法を考へはじめた。

と、事務室の扉が、音もなく開いた。

『あら！』

しよんぼりした、シュミットが見慣れない男と佇立つて入つて來た。

讀者らん

▲宗教會では又々バザーをして金を集める計畫がある由聞いたが元來目的は何であらうか貧民救助の爲か出征軍人の慰問の爲か牧師の目的の下に爲される事業ならば吾人は贊成をする然るに吾人の耳に入つた言は毎月信者の獻金が尠いので牧師の給料が拂へぬ爲に行ふ事業と聞く實に遺憾千萬のことである教會の費用はその教會員が寄附負擔すべきものでバザーなどゴマカシをして教會維持費を得るなど余りに世人を食つたやりかただと思ふ近時キリスト教會の頽廢をなげく者が少からず眞のキリスト信者の奮起を要する時なり音樂會やバザーのみを稱度やつて人を集めることや金を儲けることのみに沒頭して靈的方面に何等の貢獻もなく教會の眞の使命を沒却されることを慨歎に堪へぬ教會員の反省を促すこと切なり（民衆時代）

▲十八日の初步生にかなふか否か解りませんが御照會しませう都合好き日にお出掛下さい（黄金町五ノ七七牛田）▲十八日歐文タイプライター御希望の方南米倉町ドーメン英學館でタイプライターと英語と商方をおしへます（電話五三三番へ）▲十八一人です（SRY生）▲嘉りを敎へたき女樣へ私も習ひ度き日MK樣黄金町三丁目京城タイピスト學院で敎授してゐます（邦欧文練習生）▲女學校三四五年の数學、理科、英語、數學等を科外修身、國語、歴史、地理、數學を譲り受けたいと思ひますから何方か譲り分がありましたらお譲り下さい（讓受けたき者）▲十三日の龍山六六一番中山樣ヴァイオリンマンドリン お譲り いたします（江原伊川西鳳與明吾）▲新しい府内大和町三ノ五三好方劇野苗子）▲十九才高等小學卒業後醫藥に從事致してをる者府内で晝間の間に何業でもいゝですから職工として働かして下さい無給料でも双肩めいで活動いたします（孤戚々々兒）▲十八日朝鮮女を御世話のため御電話下すつた方は親切な御お斷りした由ですが一應面談が致しますその時電話掛りが知らずにし度く思ひますから本人をおよこし下さるか今一應御電話を下さる譯には參りませんでせうか（電本二〇二六番）▲平南群…旅館に…官民へ、總督府圖書課へ御…りたし（係）

今日の新刊

總督府圖書課調査

（邦文部）朝鮮獨立思想運動の變遷―朝鮮事件判決（朝鮮・法務局）▲大正十二年度古蹟調査報告（第一冊）朝鮮總督府▲大正十三年度古蹟調査報告（第一冊）同▲文教の朝鮮（十一月號）▲朝鮮情報（十一月號）▲平壤（十一月號）▲神森忠一▲新興（十一月號）▲岩田謙二▲鮮米情報（第十一號）▲平壤宇太郎▲思北林友（十一月號）竹島嘉宗▲山村國本 片山啓三（鮮文部）▲大成時報（第三十一號）▲朝鮮語を羅馬字に綴りした規例（再版）朴勝彬▲東亞佛氏世論へ左世（鄭相燮）▲朝鮮耶蘇教會第二十一回會錄

出版界

●朝鮮ゴム（七六號）二十錢、京城北米倉町九四その社●文藝界（十一月）二十錢、東京麹町飯田町四ノ三一三誠堂●わしが國さ（三九號）十錢、仙台市工業組合内●東洋經濟雜誌（十月）卅錢、大阪東區内淡路町二ノ五その社●山陽新報（十一月）廿錢、江原道長箭印刷所●海防（十一月）廿錢、東京日比谷公園市政會館内海防義會●農業（十一月）長野縣上田市…株式會社

演藝案内

中央館（マキノ）

廿日封切超特別大提供 新時代の女性に現實の問題を提出す・邪悪に満ちた大都會の女性必ず御覧あれ…… 新興キネマ太秦超特作現代映畫 文學と音樂の都、德川夢聲原作、潤色、監督 臺生の大作 名篇 入江たか子 鈴木傳明共演

若き女性におくる 全十巻

今や世を擧げてスポーツ狂時代と云ふ若き血に燃ゆるものゝ今一度指してスポーツ界へ……メトロゴールドウイン メーヤー社提供 ロバートモントゴメリー氏 サリースター嬢の飽爽快技 主演

スポーツ王國

若き名戸の名花 浪花行の歴史 新興キネマ太秦超特作大時代劇 河部五郎主演

忍術浪花行脚 全八巻

浪花館（京城劇 治町一）

當る二十三日初日開演 浪曲界の覇王英國人 日本在留三十年の、ハレーが得意の笑の新藝 ハレー氏大一行

萬歳 吟藝 音曲 モダン漫談 落語 手踊

特別出演（小泉三信大阪劇場の） 學者大のもとに大天才

寺龍館（東亞キネマ）

十九日より三日間上映 破天荒の大作 十銭均一 怪盗龍神組 …… 時代劇 谷崎十郎主演

スピードハッチ

喜樂館（日活）

十八日封切日活特別大興行 日活文藝映畫『朝日』連載 原作長谷川伸 監督 主演 深田 源之助 小松みどり 共演

源太時雨 前篇

日活特作現代劇ナンセンス劇 主演 小杉勇 酒井米子

やきもち讀本

大東京に躍り出た 紫好 氏 主演 帝村慶子

大正館

激流に逆ひて

商船學校時代

○○自慢 全五巻

何が彼女を裸にさせたか

女難の與右衛門 全十卷

朝鮮劇場

十九日より封切！ メトロゴールドウイン メーヤー社 超特作

有頂天時代 全十卷

東亞倶樂部

大岡政談

海魔 全八巻

朝日座（本町五丁目）

十一月二十日より 松竹浪花新派劇興行

樂天會

友達のふところ 一場

女人禁制 一場

とも網 一場

空威張り 一場

京城演藝館

萬才界ノ人氣王 漫才小唄劇ノ明祖 橘家太郎 一行 橘家菊春

女給 問題ノ本人 小夜子 君江 特別出演

仁川出帆豫定

阿波共同汽船出帆 芝罘、威海衛、大連行 利通號 威海衛、芝罘、大連行 共同丸 鎭南浦、大連行 長山丸

仁川支部 鮮航同盟會

[illegible]

出帆廣告

朝鮮郵船 [illegible]

料養栄膚皮＋白美と止メレア

レートクレーム

―この一瓶は― 貴女の美と健康と經濟とを保證する

麗容よ、魅力よ

若々しさよ！

本品の愛用者は常に幸福です

「キメの細やかな人は感情も細やかだ」

と言はれて居ります。本品の御常用は貴女のお肌をキメ細やかに色白く致します。

MISS JAPAN

レートクレームは學理と經驗の素晴らしい結晶です。現代化學工業が生産し得る最良の美容料です。

皮膚の健康と美の增進に必要な成分ばかりの集粹でありますから、少しの冗もなく肌に溶け込み、少量の御使用で美容効果偉大。數あるクリームの上に輝くもの！……ミス・ジャパン。

一千萬愛用者へ奉仕

超優良級にまで高上した品質

はち切れさうに增加した容量

青い函・白い瓶・豊富な内容・そしてその内容全部が肌の榮養となり美の糧となる。

〈奉仕價格〉 小函¥0.25 中瓶¥0.40 大瓶¥0.60 特大瓶¥1.00

レート白粉 レート石鹸 本舗 平尾賛平商店 ―東京―